臺灣日日新報 夕刊
四月二十三日
夕刊定價一部貳錢

滿洲國皇帝陛下 けふ神戸御發航
名殘を惜しむ海陸の奉送

【神戸二十三日發】去る六日帝都に御來訪御親善に光輝ある御使命を御果し遊ばされた滿洲國皇帝陛下には十五日御退京、京都、奈良、大阪、神戸を御巡遊遊ばされ離宮に御滯在あらせられたが二十三日午前十時神戸港第四岸壁よりお召艦

◇比叡に 御乘艦御歸國の途につかせられた、帝都御來訪以來十八日目に當らせらる、この日第四岸壁には湯淺兵庫縣知事、勝田神戸市長はじめ、從二位勳四等以上の有資格者が威儀を正して御到着をお待ちする、皇帝陛下には海軍大元帥服に蘭花大綬章を佩せられ沈宮内府大臣以下御隨員を從へさせられて午前九時五分武庫離宮御發、第四岸壁中央には光榮に輝くお召艦比叡がその

◇巨體を 横付けし滿洲國旗が檣高くひるがへる、[illegible]岸壁に降り立たせられた皇帝陛下には奉送諸員に御會釋を賜ひつゝ鄭民政部長の御先導にて玉歩を運ばせ給ひ張國務總理大臣、沈宮内府大臣、謝外交部大臣以下從へさせられお召艦比叡に御乘艦、この時供奉艦から發射する二十一發の皇禮砲は殷々として[illegible]

◇嚴肅の 氣[illegible]、時に午前九時三十分、ついで皇帝陛下には艦上に[illegible]岡田市長、元尾稅關長、梶本海軍監督官、小畑縣會議長、丁公使に拜謁を賜ひ、間もなく午前十時お名殘りを惜む人民の奉送と在港船舶の汽笛吹鳴らす汽笛のうちにお召艦比叡の巨體は靜かに

◇岸壁を 離れ[illegible]白波をけつて神戸港を發航、路西に向つて瀬戸内海に艦影を沒した

畏し君臣和樂の けふ觀櫻御會
聖上陛下臨御

【東京二十三日發】宮中恒例の觀櫻御會は二十三日天皇陛下新宿御苑に行幸、盛大に行はせられた、林泉の雅致豐かな御苑には[illegible]の一葉、普賢象の八重櫻をはじめ吉野、染井、山櫻等數百本の名木が新緑萌ゆる[illegible]に一際映えて鮮かに咲き揃ひ、所々には緋の毛氈が敷かれた休み處が風情を添へてゐる、この日御召の

光榮に浴した 岡田首相以下の顯官約七千名はフロック又はモーニングに儀容を正して夫人令孃同伴、又白國大使バツソンピエール氏以下各國大公使は夫人令孃を同伴、自動車を連ねて續々參入、[illegible]貴衆兩院議員、社會事業、地方自治等各部門功勞者もけふを晴れと參入、やがて秩父宮同妃兩殿下を始め各皇族方にも御參入あらせられた、天皇陛下には陸軍御通常禮裝を召され鈴木侍從長御陪乘、[illegible]以下供奉午後二時半宮城御出門

御順路を 行幸、新宿御苑に二[illegible]新宿御苑に入らせられ御光來の各皇族方に御對面、それより皇族方を從へさせられて賜謁所に出御、白國大使バツソンピエール氏以下各國大公使並に岡田首相各國務大臣以下親任官以上、元帥、[illegible]貴衆兩院議長等文武顯官に賜謁、更に芝生のほとりから樹間に玉歩を進めさせられ御道筋に堵列奉迎の御召者一同に對し親しく御會釋を賜ひ行幸に映えてけふ一段と咲きほこる今を盛りの櫻花を賞でさせられつゝ

御茶屋に 入らせられた この時諸員一同もそれぞれ十三ケ所の喫茶所に入り春風に流れる陸海軍軍樂隊のメロデイのうちに陛下には諸員と共に茶菓を召され君臣和樂の御模樣は眞に畏く拜された、かくて御會を終り陛下には午後三時四十五分諸員奉送中を御苑御出門、宮城に還幸あらせられた、諸員は更に

櫻花拜觀 を差許され夕刻御苑を退出したが、二十四、五兩日も午前九時より午後四時までの間有資格者一同に對し拜觀を許され殊に今年は全國町村長同夫人も此の光榮に浴することになつてゐる

豐原街役場裏に收容された罹災民

總督府第二豫備金 七十萬圓を支出
大藏省も承認せん

【東京二十三日發】二十三日臺灣總督府岡田財務局長より大藏省に臺灣大震災應急對策として總督府第二豫備金を七十萬圓支出の件について諒解方申請あつた、右に對し大藏省はこれを承認する事となつた

米國赤十字社より 見舞電

【ワシントン二十二日發聯合】米國務省では臺灣大震災の報に同國臺北領事に對し米國人の被害狀況報告方を命じた、尚米國赤十字社では日本赤十字社長德川公に對し[illegible]は有效適切なる處置を執られた事と思ふが若し必要ならば米國赤十字社より御援助するに吝かでない旨の懇篤な見舞ひ電報を發した

鄭滿洲國總理より 首相に見舞電

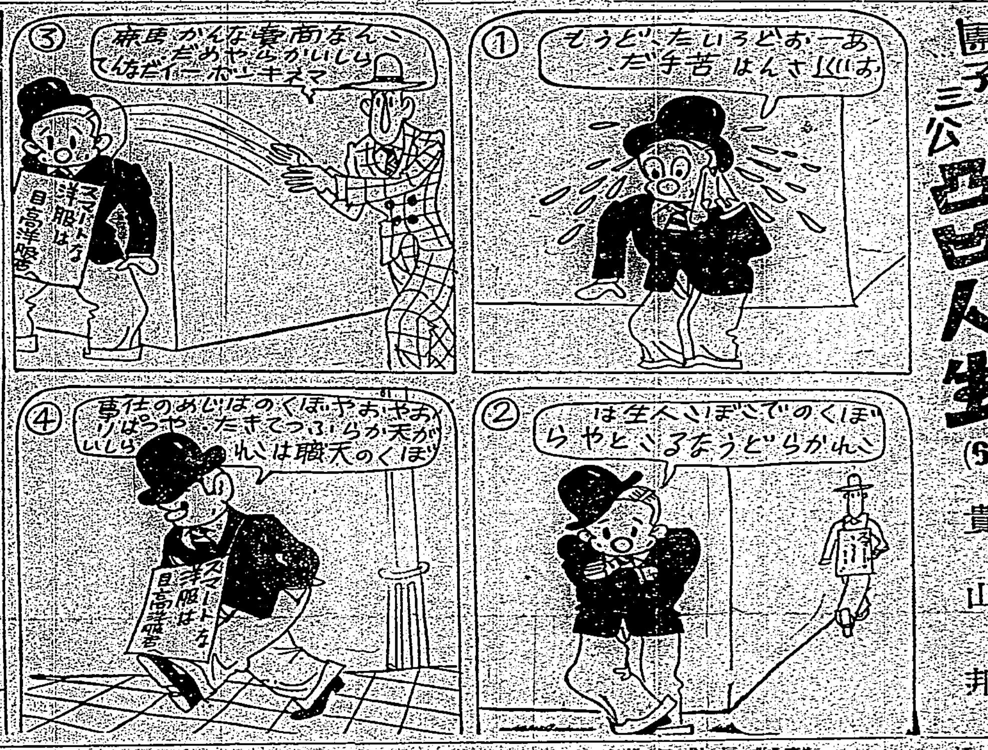
【新京二十三日發】滿洲國總理鄭孝胥氏は二十二日臺灣大震災の報に對し國民を代表して岡田首相に[illegible]見舞電を發した

震災地を 總督が巡視
二十四日朝臺北發

中川總督は二十四日午前八時臺北發北行下り列車にて新竹、臺中兩州下の震災地の視察及び慰問をなすことに決定したが二十五日臺中州下を視察一泊の上二十六日新竹州下に向ひ二十七日歸臺の豫定、[illegible]秘書官、[illegible]が隨行すると

保險金を即時拂
簡保の震災對策

震災の報傳はるや遞信部保險課では直に臺北簡易保險健康相談所の醫師及び看護婦を以て救護班を組織し、廿一日夜新竹市に急行せしめ、目下竹東、竹南、關西等にて診療に當らしめて居る、尚罹災地の簡易保險加入者の便宜の爲め非常取扱ひを開始し、保險金の即時拂及び保險料の拂込猶豫をなすことに成つた



團子三公 凸凹人生 (53) 貴山邦

赤十字社の 救護隊

赤十字社本部では震災に對し救護班を組織し醫員二名、書記一名、看護婦長二名、看護婦十五名、[illegible]計二十二名が[illegible]二十四日朝臺北[illegible]震災地へ急行することとなつた旨二十三日東京赤十字本部より[illegible]入電があつた

警察部長會 議更に延期

二十六、七日に延期された全島警察部長會議は震災地の後始末その他の爲め五月六、七日に延期された

人事

▲田中勘次氏(三菱商事上海支店長)廿四日午前八時廿六分臺北發、吉野丸にて[illegible]
▲宮本正武氏(三菱商事スラバヤ支店長)二十三日夜行にて高雄出發二十四日吉野丸にて上京
▲金澤冬三郎氏([illegible])二十三日盛京丸にて[illegible]
▲中村[illegible]氏(代議士)二十二日[illegible]來臺、二十三日花蓮港へ
▲北島謙次郎氏(拓務省[illegible]局長)二十三日花蓮港より來北二十三日中部へ
▲小林[illegible]氏([illegible])二十一日來臺(臺北ホテル)
▲安東[illegible]氏(日本石油[illegible])二十一日内地より歸臺
▲森田[illegible]氏(三井物產臺北支店長)廿二日内地より歸臺
▲中村[illegible]伯 二十四日吉野丸にて歸京

無絃琴

阿鼻叫喚の巷を過ぎ、死地を脱して一臺の夜半、不眠不休、不食といふ活動を續けて交通機關の休止した臺中新竹間の區間を徹夜で突破し、[illegible]中地方の慘狀寫眞を逸早く本社へ送付し來た事に使命を果した林[illegible]君、[illegible]

臺中州下の死者 千八百六十四名
略ぼ確定した數字

【臺中電話】臺中州下の被害は二十二日午後九時發表明せるもの左の如く、尚多少の増加は免れないが、これは大體に確定せる數字である
△死者 一、八六四 △負傷者 [illegible]
七、四〇一 △行方不明 [illegible]
計 九、二七八
△住家の全壞 六、一二七 △半壞 [illegible]
[illegible] 七、六六五 △大破 一、五六[illegible]
右の中大破、半壞といつても殆ど全潰の[illegible]の間壁で鍵局破壞して根本的に建て直す外なきものである

新竹州で 千二百八十名
昨夜まで判明の死者

【新竹電話】二十三日午後十一時發表の新竹州下被害狀況は左の如くである
[illegible]

その日その日

○畏くも聖上陛下には震災の大[illegible]

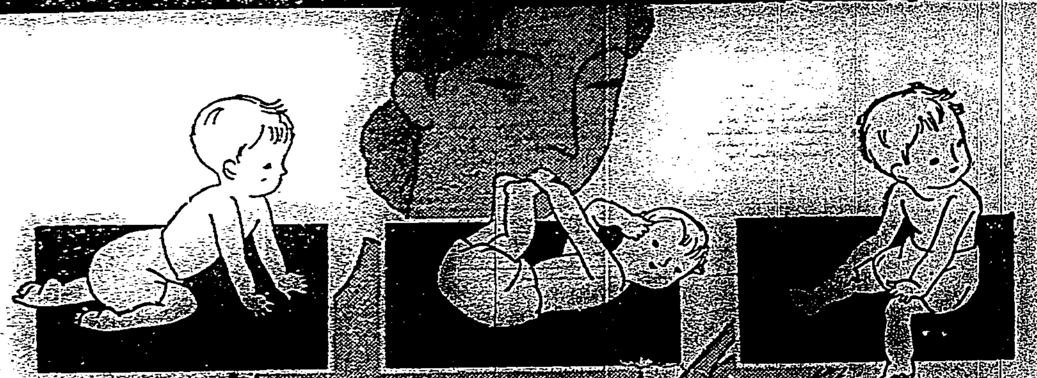
○内地は固より、[illegible]其の他外國からも見舞ひ續々[illegible]

○[illegible]

○これぢや家が倒れたら[illegible]

朗らかな人生 (24)
光明靜夫作
田中比左良畫

[illegible]
「ネ、後生ですから、もう少し居て下さいませ、ネ、好いでせう。」
富美子さんは僕に甘へてゐる。僕だつて富美子さんに甘へて見たかつた。
スペシャル・ルームにも、五六人のお客が居た。[illegible]
「どうぞおかけなさいよ。誰にも遠慮なんか要りませんわ。」
さう言つて富美子さんは、姿を隠してしまつた。
「どうだ、この[illegible]ところは、まるで生きながら極樂へでも來てゐるやうぢやないか。それにしても、こんな所で富美子さんに會ふなんて、全く偶然だなあー」
僕は今現はれて、今消えた富美子さんのみ姿を目蓋に浮かべると[illegible]やうな氣持がする。
それは十年前の思出であつた。[illegible]
[illegible]

メンソレータム
世界の家庭藥

すべてが樂しい春！
赤ちゃんの柔かいお肌にはメンソレータムが一番やさしく働きます
特効 [illegible]
價 二十五錢 四十五錢 九十錢 一圓四十錢
4-2-B

フケに 痒みに 拔毛に 薄毛に 白髮に 禿頭に 若禿に 養毛に 毛生に
獨特微妙な性能と、正しい効果によつて、毛髮の悩みを悉く解消する！
新養毛料 ワカミツ
井上醫學博士・掛札藥學士創製
▲定價 一圓五十錢 ▲[illegible] 二圓七十錢
ワカミツは、全國各地の藥店にありますが、品切の時は直接發賣元へお申越し下さい。
發賣元 東京・小石川 大日本[illegible]

清水大甲の震害で 名産大甲帽事業は全滅
此處暫らくは輸出不可能

【臺中電話】大甲郡清水街子[illegible]被害所は僅の一部龜裂したのみで崩壞を免れたが同帽蓆同業組合は全壞した、同組合長李[illegible]氏の殿又[illegible]氏は壓死し店員二名も壓死した、尚大甲郡下一圓に亙る震害の爲め製帽業家全滅し此處暫らくは世界的に名をうつた大甲帽も輸出不可能と見られこれが地方經濟に及ぼす影響甚大である

后里圳の決潰から 三千甲の水田旱上りか
埤圳復舊には二十萬圓を要す

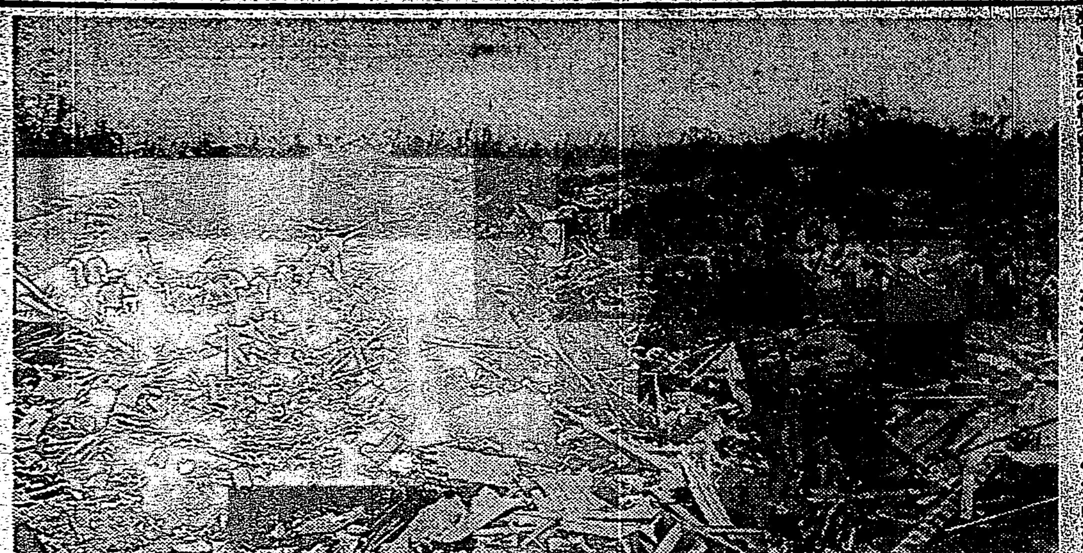
【臺中電話】臺中州大甲郡后里・埤圳は既報の如く上流隧道の陷落・堤防の決潰等により通水不能となつたが若し後二週間も復舊せねば同圳の恩澤を受けてゐる水田約三千甲步は全滅の外ないと言はれてゐる、同圳復舊には約二十萬圓を要する見込で目下臺中州水利課に於て調査中

今曉又もや餘震
臺中州下に二回に亙り

【臺中電話】二十三日午前一時十分頃と二十分の二回に亙り臺中市附近に深夜の夢を破る地震あり市民は悲鳴を擧げて戸外に飛出し大騷ぎであつた、市内に被害なく大甲郡南庄方面に若干の家屋倒壞損害を出した模様である、尚二十一日初震以來の餘震は二十一日六十五回二十二日三十餘回であつた

大甲溪橋梁の橋脚に新龜裂
豐原 后里間の第九隧道の南口新崩潰

二十二日午前一時三十分頃の可成激しい餘震の爲豐原后里間第九トンネル南口の崩潰が一段と酷しくなつた爲めガソリンカーのみの運轉に止めてゐる、尚同時に大甲溪橋梁のピーア及び橋臺に更に新龜裂を生じ[illegible]たる爲めに損害は尚擴大の模様である



寫眞說明 【上】臺中州下內埔庄屯子脚で死體發掘の涙の作業、(第三大隊兵士と在鄉軍人)【下】內埔庄の救護本部

震災後最初の海岸線列車に乘る
通宵まで島風出迎に

【通宵にて松井特派員】當局必死の復舊作業の結果、漸く二十一日夜半で漸く開通した竹南驛發海岸線最初の下り列車は二十二日午後二時十分竹南驛を出發した、記者は震災地救援の爲め驅逐艦島風が二十二日午前八時半馬公發通宵に向つたとの報に接し此の處女列車に搭乘通宵に向つた、途中竹南驛を南に距る約二キロの地點はつい先程迄線路が決潰して居た跡が歴々として居て、線路の兩側には物凄い龜裂が今尚殘つて居る、附近には約二十名の工夫が陣取つて萬一に備へて居る、此附近を列車は牛の歩みの如く遲々として進んで行く、間もなく危險地域を通り過ぎ後は普通のスピードで一路南進、午後三時十五分無事通宵驛についた、驛の西方約一浬の沖合には早くも投錨せる驅逐艦島風の英姿が望見される、同艦は本島の艦[illegible]

石油を含んだ泥水 龜裂から盛に噴出
獅潭庄と大河底の間で

【竹南にて松井特派員】新竹州竹南郡三灣庄大河底から來た一農夫の齎した情報に依ると大河底と大湖郡獅潭庄の間の山頂部に今回の地震で大龜裂を生じその龜裂から石油を含んだ眞黑な泥水が盛んに噴出して居ると、尚大河底部落は山崩れの爲め外部よりの交通杜絶せるを以て被害は相當激甚の模様であるが竹南郡に二十二日午後一時迄に達した情報によれば倒壞家屋百五十戸、死者四十名に及ぶと云ふ外一切の詳情判明せず狀況極めて案ぜられて居る

新竹州下の慘害を 危險を冒して撮影
本社の活動寫眞班が
今夜…第一報を公開

新竹州下の震害實況を撮影すべく大地震當日、急遽出動の命に接した臺日映畫班の葛原、飯岡兩社員は交通不便の地を決死の覺悟を以て突破後龍庄に到着、同方面の慘狀を撮影、次いで新竹州下で最も被害のひどいと思はるる銅鑼方面に向つたが、同地で被害狀況撮影中班員は危ふく倒壞家屋の下敷とならんとして一生を得、續いて苗栗に到り、州下の最も慘害のひどかつた方面を撮影、その實況を大監督フヰルムに納めたので、本社では二十三日大震災映畫第一報として市內新公園(七時より)老松公學校校庭(八時より)大稻埕稻江會館(九時より)の三ケ所に於て一般に公開することとした

本社映畫班撮影
大震災實況映畫
第一報今夜公開

▲新公園 七時より▲老松公學校校庭 八時より▲稻江會館 九時より

主催 臺灣日日新報社

臺中大隊の無線電信班に應援

其後の軍隊の狀況は臺灣軍としては臺北臺南兩步兵聯隊に依然待機の姿勢をとらせてゐるが今の所安寧維持のため兵力の出動を命ずる情勢には至つてゐない、激震以來不眠の活動を續けてゐる臺中大隊の無線電信班には二十二日臺北本隊から應援のため下士官兵若干名を派遣した

海軍衞生班 銅鑼に到着

[illegible]島警備に馬公より派遣された中山中佐以下十七名の海軍衞生隊は二十二日午後一時二十分銅鑼に到着し活動を開始し更に銅山より臺中に急派された山崎通信隊は二十二日正午より通信を開始した

野外レントゲン 罹災地へ移動
軍の救護班が活動

災害地に派遣せられた軍の救護班は罹災各地の救護に任じ初歩の普及を見たが來着臺北衞戍病院長、田村軍醫正は現地視察と指導のため同地方に出張、現在救護班の配置は苗栗(臺北衞戍病院レントゲン班)公館(臺北衞戍病院救護班)大湖(臺步一救護隊救護班)卓蘭及び新庄子(第[illegible]中大隊救護隊)南庄[illegible]病院救護班)である、同一救護隊に關しては患者は一般に[illegible]折尺[illegible]災民間者に多く單にカテーテルが非常に役に立つたさうである、殊に大病院でもこれは非常に役に立つたので其の例に做し石黒軍醫部長が特にこれが携帶を命じたものである、軍隊では平常から衞生材料中の準備してゐるとのことだ、更に現地以外には現在臺中にはない野外レントゲンを臺北衞戍病院から苗栗へ移動してゐる

看護兵曹二名外水兵百餘名を乘せ第一目的を被害調査に置いて急行して來たものであると、同艦長島居少佐、先任將校市原大尉の一行は通霄より清水方面へ、平塚中佐今井少佐、信夫軍醫大尉の一行は銅鑼庄より苗栗方面へ被害調査と罹災者に對する要港部司令官の見舞の言葉を傳達する爲に急行した 因みに海軍としては救援を要すと認めた場合は衞生材料其他を今後も馬公より續々運ぶ筈であると

竹南苗栗間の 山線が開通
苗栗と十六分間は 今夕までには開通

海岸線全通を見たので鐵道部では山線の回復に全力を傾注し現場出張の小山技師總指揮の下に保線區員は大車輪の活動をなしてゐるが二十三日正午迄の報告によれば竹南苗栗間漸く開通し列車の運行を見苗栗十六分間も二十三日午後四時頃までに開通の見込であるが、十六分—大安—后里間は名に負ふ數多のトンネルに次ぐ鐵橋の難所然もその何れもが崩潰又は宙ぶらりんの有様で區間も比較的長距離の爲徒步連絡も容易でなく開通は當分見込がない、后里から彰化までは引續き運轉をしてゐる

救恤品建築材料 運賃減免の扱ひ

鐵道部では今回の震災に當り救恤品及び復舊建築材料に對し左記の通り減免の取扱ひをなす事となつた

寄贈救恤品

一、品名 罹災者用寄贈救恤品及寄附金にて購入したる物品
二、發驛 局線及連帶線各驛
三、着驛 新竹、臺中兩州下局線及連帶線各驛
四、扱種別 小荷物及各扱貨物
五、賃率 局線及東海自動車運輸株式會社線五割減
六、期間 昭和十年四月二十二日から昭和十年七月二十一日まで
七、荷受人 新竹、臺中兩州知事又は同州下各郡守 市尹、街庄長
八、條件 (イ)本荷物は集貨及配達の取扱を爲さず(ロ)本荷物に對しては託送の際新竹、臺中兩州罹災者用救恤品たることを申告すること

復舊建築材料

一、品名 木材、竹、瓦類、煉瓦類、セメント、セメント製品、ブリキ及トタン板、針金類、釘類、疊表、敷物類、疊、板硝子
二、發驛 局線及連帶線各驛
三、着驛 新竹、臺中兩州下局線及連帶線各驛
四、扱種別 小口扱及貸切扱貨物
五、賃率 局線及東海自動車運輸株式會社線五割減
六、期間 昭和十年四月二十二日から昭和十年七月二十一日まで
七、條件 本貨物に對しては新竹、臺中兩州知事又は同州下各郡守市尹、街庄長に於て震災罹災者自家用復舊建築材料たることを證明したる書類を提出することを要す

救護員がへとへと

【新竹電話】苗栗郡方面の救助員は二十一日以下不眠不休で活動を續け全くへとへとになり、救護員の救援が必要な位であるので災害少なき大溪、桃園、中壢の三郡及び州廳員等より四十名の身體強健者を選拔二十二日應援の爲め急行せしめた

松井宮尾兩特派員歸社

震災に近く被害甚大な新竹州竹南郡南庄方面に特派した本社編輯局員松井貫之、同寫眞班員宮尾進兩君は任務を果して二十二日無事歸社した

日下知事から本社長に謝電

二十二日義勇學資賦で河村本社長の慰問メッセージを臺中州下罹災民におくりたるに對し日下臺中州知事は二十三日左の謝電をよせた
震災に對し深甚の御同情を深謝す、目下判明せる被害は死者千八百二十一名、負傷者六千六百十二名、住家の全壞大破一萬一千九百七十九戸にして目下極力救護に努めつつあり、これが救濟復舊に就ては今後絶大なる御支援を乞ふ

マラリヤ豫防藥を急送

臺北醫院では救療班を組織し竹南で罹災者の救護に努めてゐるが震災後のマラリヤ發生を恐れ、二十二日朝マラリヤ豫防錠千五百、內服藥三ポンドを罹災地にむけ急送した

木材の市價吊上防止と供給圓滑を計る

總督府營林所では木材の市價吊り上防止に就き二十二日附を以て島內各取引店に對し通牒を發したが一方之等災害復興に要する際該材料の供給に關しては兩州と協議の上州に於て斡旋するものに對しては低廉なる木材を直接且つ可及的に供給し市價の不當吊り上防止と供給の圓滑を圖る事となつた

今晩の放送番組 一部變更

今回の震災に當つてJFAKにては二十一日夕より放送番組を變更して震災に關する講演を毎夕放送することになつたが、今夕も午後七時より左記の講演を放送する
七、〇〇講演 臺北本島震災の善後措置に就いて 文教局社會課長 王野代治郎

あすの天氣

(臺北測候所發表)

臺北地方 東の和風曇一時晴雨
一區(北部) 北東の疾風晴雨
二區(東部) 北の和風曇晴雨
三區(西部) 北の和風晴後曇
(南部) 北西の和風晴

概況(二十三日)七六三粍の高氣壓は揚子江流域及東支那海に停留し、七五八粍の低氣壓は沖繩の西方海上にあり東に進み、七五四粍の弱風は北緯七度東經一二四度にあり西北西に進む模様、本島は北部と東部が曇、中南部は晴、北部海上には北東の和風海南部海上には北東の和風晴雨に[illegible]であります

臺日案內
內地土產 タンカン 桐田 臺北榮町二 電話六五六
椪柑 木瓜 矢野商店 臺北本町
寫眞 トウゴーカメラ 臺北市京町二 電話四〇五〇番
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本局前西側通り 電話四五〇番
メガネ專門 日光堂 臺北表町一ノ一〇 電話二九五七番
時計眼鏡 三割引 日光堂 入學進級祝のため
樂器 山葉オルガン特賣中 臺北市榮町 日本樂器會社
旅館 御休憩 御宿泊は 山一旅館 臺北驛前
旅元殿堂 永樂ホテル 臺北市永樂町 電話二九五四番
藥種商 大丸藥局 榮町 電話七五〇
調劑 簡易保險療方 大丸藥局
月やく 最も信用ある 大正町一條通
紙文房具 萬年筆專門 特賣 臺北京町二
雜件 運命判斷 東京木村相學院 臺北大正町五條通り 高山相院
麻ロープ 高級玉糸 持永紙店
シデ紐 高級品 持永紙店
ゴムバンド 水引類各種 臺北榮町通持永紙店

銘酒 白雪 攝津伊丹 小西酒造株式會社

動脈硬化症の治療に「ヒポアポ錠」 (六〇錠入約六日分金一圓七十錢) 夜尿學博士著(過高血壓の話) 株式會社鳥居商店

神經衰弱 ヒステリー 嫁に行く話 はれやか 飲みながら 全國各地藥店にあり

荒神山の血煙 男ごころ 女ごころ 阿部辰次 富丸 コロムビア

鐵道受驗 就職

便秘性の乳幼兒に マルツエキス 東京和光堂 安全無害の食餌療法新藥

乳兒に こりこの

リーガル 一枚八十錢 ダンス・ホール カフエー日記 新聞の效用 戰争の原因 痛 數へ唄 御所車・槍さび 丹下左膳 君は滿洲 愛しの吾子 日本蓄音器商會

三度驚く 仁丹香錠 ニコチン緩和劑

金儲戰術號 月刊雜誌 力之日本 附錄「人生は利殖の戰場」「債券新聞」 五千圓 發行所 大黑屋

親鸞聖人 (188)

吉川英治作 山村耕花畫

女人篇 雲母月夜(十一)

「女性、もう御心配はない」

「吾々は、聖光院の者ぢや、お供達もおはさうに、どう召された」

「負つて進ぜる、背におすがりなされ」

二人のかういふ労りの言葉さへも、姫の耳に、はつきり入つてゐるか何うか、姫は気もなへて、ただ向けられた範明の背を見るとわなくと顫きつつ、しがみついた。

二人は師の房の牛車の側まで戻つて来て、

「お待たせいたしました。やはりおらねば一人の女性が、悪人の贄になるところでした」

範宴は、車からさしのぞいて、

「どこのお方か」

「まだ訊いてみませぬ」

「供の人でも居らぬのか」

「困るかもしれませぬが……見あたりません」

「何処まで戻るのやら、負うても参れまい。わしが降りてやらう」

「お師さまはお歩きになりますか」

「うむ……」

もう範宴は足をおろしてゐた。

姫は、疲れきつた容態の下にも、何か、気がねをするらしく見えたが、範明の背から、車のうちに移されると、初めて、真に安堵をしたらしく、

「ありがたう存じまする」

範宴に云つて又、

「西洞院の並木まで行けば輿もあり、供もゐるはずでございますから……おことばに甘えて」

「お気つかひなさるな」

牛車はすでにゆるぎ出した。範宴は、何か空想にとらはれてゐたらしく、牛車が廻りだしたのに驚いたかのやうな容子をした、そして、それに添つて歩みだした。

然し、姫のいふ並木まで来ても姫の従者は誰もゐなかつた、ただ一輛の轎輿が、路ばたの流れの中へ片方の軌を落して傾いてゐた

「誰も見えんわ。女性、お住居いづこでおはすか、序のついでに御門前まで送つてとらせようと師の房が仰せられる。いづ方の御息か教へられい」

範明が、車のうちへいふと、

「月輪殿の息女です」

と、かすかに裡で云ふ。

「えつ」

驚いたのは、範明や性善房ばかりではない、範宴も意外であつたやうに、

「では、あなたは、月輪殿の御息女……するとあの玉日姫でおらつしやるか」

「はい」

だいぶ落着いたらしく、はつきりと姫は答へた。

「やはり……佛天のおさしづぢやつた……道に迷うたのも、吾々が師の房をさがし求めて行きあはせたのも……。なんと、ふしぎぢやないか」

性善房は範明と顔を見あはせてさう云つた。青蓮院の僧正の姪にあたる姫の危難を、僧正の御弟子にあたる師の房が救ふといふことは、抑も、どうしてもただの偶然ではない、有難い佛様の他のものではない、有難い大慈の奉行に勤めさせていただいたものであると、二人は、涙をながさないばかりに欣び合つた。

今週の映画

讀者優待映畫「乃木將軍」連日滿員

目下新世界館で上映中の本紙讀者優待映畫(森々木米若吹込)浪曲トーキー「乃木將軍」は同時上映の極彩色漫畫「坊やのお目覚め」松竹「只野凡兒」等と共に頗る好評を博し連日大入満員の狀を呈してゐるが來る二十五日まで公開される

俚謡

募集、句数無制限、何人も投稿し得、宛名に本欄係

△園の旅を櫻の花に添へて世界に誇る春 臺北 あの子

△帝迎へて日南國の旗に埋まる京の春 臺北 詩律夫

△里が戀しくなる山旅部屋に灯した吊りランプ 臺北 風來坊

△池の小村にのぞく照で昭和も甲羅の乾す日永 臺北 あの子

△いつか二人ぢやない身となつて緊張、出迎ふ新世帯 臺北 無常

△酸いも辛いもまた新世帯すねて笑うて春は近く 楊梅 腦鐵

△咲いた櫻の心を聞けば笑ふばかり上朧月 内湖 通竹

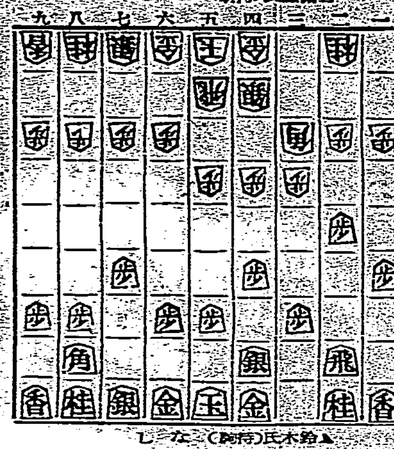
○ちよいと叩いた襟白粉も春ほこくなる高島田 臺北 小紅

名家敗退將棋 其(二)

(齋藤氏一回勝二人目)

香角香 七段 △齋藤銀次郎

香落香 四段 ▲鈴木禎一



△齋藤氏(持駒)なし

▲鈴木氏(持駒)なし

圖は前回指了迄の局面

△五五歩▲四七銀△四三銀▲一五歩△六二玉▲六八玉△七二玉▲七八玉△六二銀▲一八飛△九四歩▲九六歩△三五歩

△齋藤七段曰く 五五歩は突越して置くべきでせう實は敵の四六歩は意外でしたが位はよくなりました

▲鈴木四段曰く 一五歩は突いて置くべきで手を抜くと自然香の狙ひが惡しくなり大きい損が生ずる

△齋藤七段曰く 六二銀は八二玉と寄つて七二銀と締る手もあつたが五五歩と突越す形では二つの銀を活用するが穏でせう

▲鈴木四段曰く 一八飛は敵が一二飛と廻れないので一筋の歩を切るが最も確であると思ひましたが或ひは五八金の締りが急ぎかも知れぬ

△齋藤七段曰く 三五歩は敵から三六歩と突かれて三七桂と跳かれてはいけない、急がずに位を張るが後に味がよくなります

◇大崎八段講評 齋藤君の六二銀と八二玉とはいづれが本手であるかは輕々しく斷ぜられないが要點にある様三銀の狙ひを狙ひ攻め下用ゐようとしてゐるだけに私は賛成である鈴木君の一八飛は手筋であるがまだ含くめ要はない三六歩と突いて右の狙きを作り後五八銀と防備を厚くして一八飛廻りを狙ふべきである

アースタム大懸賞當選發表

本年二月末日を以て大盛況裡に〆切りましたアースタムの大懸賞は應募無慮十数萬の多きに達しましたので、規定に依り去る二月廿四日所轄署員、新聞記者立會の上嚴正抽籤の結果左の方々が目出度當選致しました。茲に發表旁々皆様の熱烈なる御援助を深謝し、今後の御愛用を切に御願ひ致します

壹等 貳拾名

兵庫 長棟春江様 東京 栗田正子様 兵庫 寺川アサ子様

鳥取 船越敏夫様 大阪 木元治様 兵庫 堀松太郎様

香川 木田満子様 福岡 瓜生リキ二様 大阪 青木永清様

兵庫 澤田一男様 東京 粟田節子様 京城 野目輝雄様

福岡 村平ヘル様 大阪 中谷喜治様 宮城 村山新治様

佐賀 吉村不二男様 大阪 是澤強一様 兵庫 家本吉雄様

大阪 守屋倉雄様 佐賀 前谷壽子様

貳等 壹百名

(大阪)松崎清美様、増田興市様、木村正一様、赤坂白風様、貴理山せつ子様、岸茂子様、奥藤正二郎様、勝井方夫様、堺井利雄様、山口美智子様、齋田茂様、有地文雄様、藤井三郎様、中野良市様、市原茂様、仲野英雄様、福岡方巳様、上本長風様、西内軒治様、木本四郎様(滋賀)岡永賢蔵様、富田省三様(兵庫)矢野君様、鴨野真様、谷まさ子様、江藤武一様、原田さわ子様、池上久子様、山本留之助様、平井信男様、白羽ひとみ様、濱田正三様、西本幸男様(富山)岩黒敬子様、磯野喜義様、中村良一様(京都)森田周三様、竹田俊雄様、五十嵐茂治様、木村熊三郎様(東京)平野良作様、土屋一六様、内田正直様、土屋マモル様、櫻井弘様、羽田勝彌様(朝鮮)奥山大郎様(群馬)小林玉枝様、田村幸一様(長崎)須子ミシ様、榎木正男様、山口今範様(岡山)濱谷能子様、友重のぶ子様、草地作衛様、大塚きわ子様、小野理髪館様(福岡)日高富雄様、野間茂陸様、大鋤榮一様(大分)小川正行様、中村民夫様、大隅富子様、稲田末子様(神奈川)山崎初次様、赤羽俊雄様(香川)岩田耕一様、村宮艶子様(静岡)高橋重子様、櫻井昭蔵様(宮城)佐藤幸大郎様(鳥取)森下忠光様(長野)中澤幸枝様、小山登志男様、大沼田道雄様(三重)兵頭政三様、若林孝一様、坂倉スミ様、坂好弘様(山口)野田保枝様、森木紐様(新潟)佐藤榮松様、碑合正作様(千葉)小宮山清様、吉田光江様、安藤たか様(熊本)魚住榮吉様(和歌山)木下榮次様、池田興七様(愛知)鈴木勇夫様、塚田源市様、石川太郎様(廣島)道下留一様、吉本春義様、神松定則様(奈良)北村倫子様(福井)森田さわ様(臺南)杜金福様

三等 ドロップ・ペンシル 四百名

四等 アースタム乳白大瓶 六百名

五等 アースタム乳白小瓶 壹千名

六等 アースタム美裝罐 五千名

七等 アースタムポケツト用 壹萬名

三等以下は多數に付き氏名省略・賞品發送附を以て御通知に代へます・賞品は今月中に發送

兵庫縣赤穗郡坂越

株式會社 木村製薬所懸賞係

衛生大掃除には イマヅ蠅取粉の御用意

▽本品のある處 害虫・惡疫よりつかず△

目下景品附大賣出中 只今お買求めがお徳 (詳細規定は各商品に添付)

廣告は宣傳の近道なり

マルカン酢

名古屋 笹田本店 攝津 笹田商店

現物の商標に御注意を乞ふ

ランラン ポマード

安住蚊煙香

東邦に愛神あり 名を辨財天と云ふ

東邦に蚊とりあり 名を猪印と云ふ

キ、メ、火持の一番よい

安住蚊煙香

E—1

本舗 大阪 安住大薬房

濕布に優る エキホス

氣管枝カタル、扁桃腺炎

咽喉痛、肺炎、神經痛

ロイマチス、腰痛、筋肉痛

打撲傷、火傷、凍傷等に用ひて

充血・疼痛を輕減し熱を下降せしめ、爽快の感を催かしむ。

【包裝】一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦、一キロ瓦

粗惡なる類似品に御注意を望ふ

發賣元 製造元 (大阪市東區道修町)

武田長兵衛商店 塩野義商店 田邊五兵衛商店 …

淺田飴

せきによし かぜによし よわき人によし

健康は先づ虫下しマクニンから

燈火に、通信、ラヂオ用 ナショナル乾電池

松下電器

資生堂代粧品デー

御愛用者優待の爲め期間中……

資生堂代粧品一圓御買上げ毎にもれなく粗景呈上!

區域—(全關西・九州・臺灣・滿鮮の販賣店にて)

四月末日まで

東京・銀座 資生堂

震災地救助資金調進 兩州基金二百十萬圓
督府支出豫備並剩餘金 郵貯銀行亦各務計方便

對震災地之罹災救助資金出處。官廳一議。經如去二十一日。緊急部局長會議所決定。爲此應急費。由臺中新竹兩州罹災救助基金。務委支出。而此基金。于四月一日現在。臺中州百十九萬九千九百五十八圓(其中土地、建物、五萬八千圓)。新竹州九十一萬九千圓(土地建物五千圓)。合計二百十一萬圓。又于國庫。既有內地震災時之先例。由第二豫備金支出。自不待言。且考慮剩餘金之拖入。財務局正爲調查該手續應急便法。又遞信部。對罹災地。使爲郵便貯金非常支還(雖無通帳若有證明認定則支還)一面財務局金融課。對各銀行。于罹災地之支店出張所。關預金支還其他。希望務計方便。然各銀行以自發的延長時間。以圖罹災地方之利便。

罹災地方各銀行 皆有妥籌應急策 現在復舊開辦業務

此大震災。島內各銀行之被害。經如所報。間如彰化銀行清水支店。前載一階一部崩潰。然據以後情報。大破爲誤報。若將屋蓋應急修理。則無妨于營業。同行豐原支店。並東勢支店無異狀。繼續營業。商工銀行苗栗。竹南。豐原等各支店。均無被害。而爲罹災民支取預金。急決資金。延長時間。以圖方便。臺灣銀行。于災害地。雖無直接支店。唯于臺中。彰化。新竹等派出店。別無應急之要求。殆如平常。而資金支還。各支店存金潤澤。不須由本店送金。然既有臺東大風水害時之先例。若督府或地方長官有指令。自不待言。然雖無指令。如認爲緊要。則爲準備非常對策。又一般銀行資金。以後若屆罹災地復興時代。自有相當需要云。

能高郡水田 罹稻熱病 約百五十甲

臺中州能高郡下水田。發生稻熱病區域。皆係蓬萊種。面積千二百餘甲。被害有百五十甲。郡當局督勵街庄役場。努力于驅除。觀現在。減收約五成以上者。有六十甲以上。其他約一成以上。關係者頗爲感被害甚大。而州農務課稻村技手。視察被害狀況。去十九日歸府云。

臺北州茶業 講習開會

前報臺北州農會主開茶業講習會發會式。業于二十二日午前十一時。開于七星郡內湖庄南港大坑。是日州市當局及關係來賓臨場。本期講習生。本定三十名。而一募者。多至四十三名。間如羅東郡下。初擬二名。而至十名。超過豫定數。如其遠地來北講習。不恐婉辭。竟將全數收容云。

臺灣震災 砂糖價獎

臺東二十二日消息。內地接到臺灣大震災之報。今朝砂糖市場。各限均獎上二十餘錢。先限漲二十四錢。爲十一圓五十二錢之新高價云。

筆星俱樂部 舉發會式

蘭陽三郡下。諸新聞有志組織筆星俱樂部。去二十一日午前十時起。在礁溪公共浴場貴賓館舉發會式。三郡下新聞記者並通信員計二十四名。是日出席。計十九名。定刻一至。大津氏。就議長席。協議會則。然後投票。選舉幹事宜蘭志波。大津。黃守梗三氏。羅東盧琳榮。李朝梓兩氏。蘇澳楊長泉。陳恭荆兩氏。計七名。其他有種々提案。同三時閉會。贊開懇親宴。席間紅裙侑酒。盡歡至五時半散會。

嘉義郡道路品評會 廿二起五日間州郡當局 續就八十處現地審查

嘉義郡主催第二回產業道路及道路並木品評會。去二十二日起五日間。開始審查。審查員州荒池土木課長。藤澤道路係長。大塚保安課長。嘉義郡津田梅澤。兩課長。伊集院土木技手。首藤庶務。小濃行政兩主任。第一日中埔。枋樹腳。菜公店。頂六。鹿麻產。內埔子。五間厝。竹崎。林子尾。九派出所管內十四處。第二日柳子溝。大林。溝背。大埔美。小梅。大坪。鹿麻產。七派出所管內十二處。第三日民雄。菁埔。江厝店。三派出所管內十八處。第四日柳子林。水上。南靖。三界埔。頂六。中埔。石硦。白芒埔。八派出所管內十九處。第五日月眉潭。新巷。番婆。埤子頭。溪口。柳子溝。大林。八派出所管內十七處云

辜顯榮氏 福州接電歸臺 立捐一千圓

辜顯榮氏。向爲福建省政府主席陳儀氏所請。自京歸臺。爲蔣公使東道主。於公使歸任後。即赴福州。會陳主席。其他省府要人相與懇談。臺灣福建關係事情。乃迎留問。去二十二日。忽接新竹。臺中兩州下震災電報。即日搭便船歸臺。二十三早朝入港。歸到臺北大和本行。立捐二千圓。隨訪督府當局。其他關係方面。而後南下。實地視察慰問云。

屏東飛行隊急派飛機 偵察兩州震災地方 並撮影各地方慘狀

屏東飛行聯隊爲偵察臺中新竹兩州下被害狀況。去二十一日午前十時四十分九二式〇三號(田中中尉操縱。佐藤大尉同乘)同一〇五號(清水曹長操縱。前川少尉。大場軍曹同乘)。兩機急出動。飛行災地上空。偵察其慘狀及撮影。同二時五十五分。前後歸隊。

屏東市慰問使 携帶千圓

屏東市。接到震災之報。二十一夜集諸官民于市役所。開磋商會。決定市尹代理野中視學。市民代表桝島戶野一氏。携慰問金千圓。赴新竹。臺中兩州下。又是晚對被害地州市郡。拍慰問電報。而野中及桝島兩氏。二十二朝出發云。

高雄市役所 辦理義捐

高雄州當局。爲慰問震災地。二十一日急派秀社會事業主事。赴新竹。臺中兩州下。二十二日午前十時。廣谷內務。宮尾警務兩部長。外各課長等。集于食堂協議。決定州下官公吏。捐慰問金。新竹。臺中兩州各千圓。現手續中。又高雄市。去二十一日。集諸市民代表者。開緊急會議。決定代表慰問使。派小野助役。宮川市協議會員。而市民一同慰問金。對新竹。臺中兩州各贈各千圓。而兩慰問使二十二朝急行車出發。又市役所。二十一日對兩州下震災地。拍慰問電報。一面準備辦理震災義捐金中云。

臺南署 集諸賣藥商 戒食暴利

臺南署。去二十一日晚。集市內賣藥業者三十餘名于署內。就新竹。臺中兩州下震災。需要醫療材料不少。對此不可食暴利。經揭署長。懇談注意。

南州方面委員 慰問災地

臺南州方面委員會。二十一日午後。開緊急會。決定慰問新竹。臺中兩州下災地及災民。內地人代表川中忠五郎。本島人王兆麟兩氏。携帶慰問品。搭二十二日午後零時半列車。赴震災地。又州社會事業主事上。市庶務課長。能勢書記。寺島係者當局。協議教護方法。一面發。慰問災害地。

內臺人醫師 準備出動

臺南州衛生課。臺南醫院編成救護班。醫官十一名助手五名。看護婦十七名。二十一日午後三時五分列車出發。又二十二日臺南新樓病院長。率醫師二名。看護婦二名助手一名。事務員一名。赴災害地。經對州當局聲明。而臺南市內內臺人醫師會。準備已齊。若有命令。即時可能出動。

豐原郵便夫 能完職務

豐原郡郵便局集配人張國棟外三名。鑑從事于重大通信機關。不顧自家被害。努力以完職務。局長頗感謝之。又豐原郡役所。至二十二日午前十時。接收義捐金。二十一日有州自動車協會一百圓。豐原街林慶財氏千圓(內四百圓賞稻穀)。同林慶坤百圓。慰問品。有佛教聯合會。救世軍。臺灣新聞社。臺中市實町其他。陸續寄到云。

醫療機關 漸得充實

二十二日午後一時十五分據苗栗滯在竹中配屬將校田川中佐之鳩使。垣早各地醫療機關。漸得充實。從事于重傷者療治。苗栗郡下各地罹災地。外出宜生活者。亦漸歸省。親族知友等。慰問接到。頗呈

急築假屋 收容三千名

豐原郡震災救護。事務所本部郡役所。宗藤郡守。徹宵不睡。雖餘震頻頻。仍在郡守室。受各地情報。與大越警備總司令官協議。並與深谷。瀧澤兩幹部協議。督勵各郡應援之警察官。壯丁團。注全力于警備。復舊。二十二早。囑州土木課之避難所建築材料。陸續搬到。乃分配于內埔。神岡兩庄。兩庄皆于公學校運動場。及附近空地。建築收容所。入口八間。深四間之草葺假屋各十棟。每棟收容百三十人。兩庄準備計可收容三千名。又朝來召集人夫二百名。整理罹災地之倒壞家屋云。

斗六農業所 舉開所式

斗六郡農業傳習所入所式。去二十二日午前九時。假郡會議室。齋藤郡守。石垣視學。香月講師。郡下小公學校長。分教場主任。及其他來賓臨席之下舉行。先由石垣視學開式辭。次合唱君代歌。齋藤郡守奉讀勅語。並訓示。介紹講師來賓中田小學校長祝辭。傳習所生李有信君。代表一同誓約。於是閉會。該傳習所。爲養成農村中堅青年。設立以來。卒業兩回。其指導地方農村。成績頗佳云。

永樂町會全會義捐 博覽會前大加裝飾 第三回總會之唱議

臺北市永樂町會。去二十二日午後七時。在孫萊閣開第三回總會。副會長代理李義人氏致開會辭。陳茂通會長。敍禮。莊輝玉副會長報告經過。陳永田監查員報告監查無訛。陳茂通氏謂今秋施政四十周年臺灣博。觀光客按有五十萬乃至百萬人。永樂町亦宜相當裝飾。一同贊成。一任改選後新役員處理。次改選役員。一同希望陳茂通。莊輝玉。李俊堂三正副會長重任。其他理事評議員乃由三氏指名。合議後以永樂町二丁目須再增員。乃以從來役員全部重任。新理事高地龍。鄭松溪。陳春金。新評議員楊文徙。王彬。張沛。陳得貴。陳作霖諸氏。顧問從來兩名外。又推戴北署長及商銀支店長爲之。蘇穀保。鄭松溪兩氏。唱議五丁目一丁目尚未加入町會宜再勸誘。一同贊成。陳會長緊急動議。謂今回新竹臺中兩州下大震。狀至可憐。吾人應分捐賑。一同大贊成。役員將各戶訪問捐題。望各家當仁不讓。已而陳永田氏提議今夜勿飲酒。節省費用寄附衆亦贊成。未幾陳茂通氏謂酒錢無多。已願寄附。會費剩餘三百餘金。支出五十金寄附如何。滿場賛可。已而岩田顧問祝辭。相與晚餐。似此和衷一致。而能樂善尚義。亦可風也

陳茂通氏 救災樂捐

臺北市永樂藥業組合長陳茂通氏。深憫震災地難民。去二十二日。樂捐百圓。而其所主宰之乾元藥行亦捐二百圓。且力勸永樂會全員數百名助捐云。

自上空俯瞰地震地 崖崩屋倒慘狀歷然 特派員飛機同乘記

本社笹盛特派員奉社命。對臺中。新竹兩州下震災地欲由空中慰問視察。去二十二日。與代理總督深川文教局長。同乘義勇號。午後一時二十分。由臺北練兵場離陸。沿海岸飛向罹災地。因氣流不住。機體動搖。掠過桃園中壢上空之時。太陽高映。及過新竹。至竹南上空。俯瞰本島人搬出家具。屋外避難。乃由後龍。通霄。大甲而南。以時速百二十軒。高度四百米程度飛行。被害甚大。草葺家屋倒壞歷然在目。二時十九分。飛至大甲上空。崖崩屋倒。自大甲溪上流至豐原。相當慘澹。內埔。神岡等。亦受被害。迨二時三十二分。至臺中州上空。機體傾斜旋回。俯瞰新裝之野球場。在驛前廣場上空。投下通信筒。筒中有特派員之筆書。一向日下臺中州知事。一向內海新竹州知事。皆屬空中之慰問狀。二時四十六分。過彰化。飛著于鹿港飛行場。深川文教局長。乘自動車向臺中。特派員請局長向日下臺中州知事。面交河村本社長之辭明書。然後飛還臺北。三時三十分。由鹿港飛行場離陸。向清水。由空中俯瞰地上。慘狀歷然。四字型之煉瓦家屋。狀似學校。横倒其間。三時十七分。至大安溪上。轉向苗栗上空。機首低下低空飛行。四時二分。目擊錦水油井。噴火未熄。至四時三十五分。歸抵臺北練兵場云。

臺灣茶進出滿洲 步調不齊謀改善 茶商公會不日主催座談會

▲臺灣茶商進出滿洲。爭開地盤。今春以來。或有爲已都合。故意破格賤售。致碍臺灣茶全體行情。節既如所報。後據消息通所聞。資本大資本家。與小資本家。見解不同。營業亦異。即一班其當滿洲行情相當佳善之際。且與中國茶市價均衡上。不必破格賤售。不論如何。總要顧慮大局。相當統制。一般其以大資本家自居。不管新舊茶乘除之時。依然高援。不肯臨機應變。使臺灣茶。早行銷盡。二者議論。各有一理。臺北茶商公會。待旅行中茶業者。近日全部歸臺。且主催茶業座談會。俾得十分交換意見。公私皆有取資。碑補臺灣茶業。更舉好成績。

▲三井紅茶。失火燒後。頗有拾之再製。而售於市內外。期混合於新茶者。正直茶商。勿論不買。且相戒愼。該公會。亦即發書。警告茶會員。一面派人。暗中偵察。敢有違者。則照約罰款。一面亦與檢查。其他官公立機關聯絡。務期一律防閑。日前已發見一人。勿論照約從事。來日座談會開時。並擬提起此事。更促全體一齊注意。混雜云。

新竹州下 物資缺乏

據督府內震災救護事務所接到報告。新竹州下物資缺乏尤甚。食料品各地告缺。新竹。桃園等之貨物自動車。全部徵發。努力于食糧品配給。唯竹南郡可得配給。其他因交通困難。不得十分配給食糧。米。漬物。梅干。鹽魚等屬必要。現在新竹市。除米以外。完全無一物。乃向臺北市。至急探辦。又就住宅。架築小屋爲急務。然各地設備殆不能。新竹市內之亞鉛板店。材料全部賣盡。而炊出救助。則僅一部分云。

復興委員會 積極活動

前報臺中州震災復興委員會。委員長日下知事。副部長平。塩谷兩部長。庶務。救恤。救援。土木。警察。保安部長。由州各課長當之。積極活動云。

斗六大坤庄 三式併舉

斗六郡大坤庄役場。訂來二十五日午前十時。假該庄役場。舉行昭和九年度納稅優良組合長表彰式。及堆肥豚舍利用品評會。水稻蓬萊種增收競作會授賞式。

員林街方委 救援災地

臺中州員林街方面委員。去二十一日間大甲。清水地方大震災。爲欲帮助同地方委之事務。於午前中一行十餘名。並草水郡屬。

吉滿街助役。張庶務主任等。急赴現場。又警察課於同日午後六時頃。召集派出所勤務巡查十名。及二十名之壯丁團員。分乘不二及三笠之乘合自動車兩臺。急赴豐原郡內埔庄救援。

臺南金塊密輸事件 誣人取財恐喝帮助 王氏無罪釋出

臺南警察署。客月中旬。風聞臺南市永樂町二丁目李金池。於兩年前。因企圖密輸金塊於中華。不果。竟被同町人陳喜。年四十八。恐喝多金。李懼事之發覺。祕而不宣。於是署員招該案有關之李金池。陳喜。澁町一丁目鄭王。永樂町一丁目展南藥行主康再成。並其妻康鄭氏賢。南報記者王盤爐氏等。由川野司法主任。嚴行審訊。因案情複雜。言語多歧。故遷延日久。至本月十二日。陳喜以恐喝取財。王氏帮助。鄭王外國爲替管理法違反等罪。入案並送臺南檢察局。經安元檢察官之審理。陳鄭兩人。現尚繫獄。而王氏於二十日宣告無罪釋出。王氏字銘新。久操筆政於南報。素行極佳。與人無忤。者番之被誣禁。因寓於友情。執辭庭之勞。致遭不測。幸當局秦鏡高懸。始克化險爲夷。安然以歸。事緣李金池。當昭和七年。金價高騰時。以價値萬金之金塊(約八十兩)。託澁町一丁目鄭王。年四十一。於十月二十七日。將由高雄港開之地厘丸。運廈發賣。即登船矣。見稅關吏之搜查甚嚴。形勢不佳。乃託在當地某報關之南市人陳喜。爲之私運歸南。陳則轉託蔡清波外三名。運諸臺南已宅。翌朝乃携該金塊至展南藥行。交還於李。越南星期。陳欲向李索酬貲。謂渠轉託搬運之人。迫索甚急。且事關緊要。倘一旦發露。渠所業報關。則必被停。生活無從保障。故欲求多金。事於展南礎商。蓋陳亦任該號之報關。而與金池台夥走私之鄭王。又係康之妻兄。李與康屬姻亞親。是以於是解決。初陳索兩千金。李欲少之。相持不決。康妻乃恐王銘新氏。居中斡旋。王氏亦任該號批房。遂折衝樽俎。議由李出千五百圓了事。李諾之。先以現款四百金界陳。後再以五百圓交康妻。囑經鄭王。轉給於陳。此外另以純金七兩付鄭王。供其第二次走私。謂該金售出時。可將款湊足與陳。鄭竟不踐斯言。陳迫索之。始以一値百四十餘金之表與之。事隔已久。至今尚有以是事投書告之者。署員執李究問。並拘關係諸人。案遂發覺。而李竟冀乘此機會。或得追回前失。誣陳及王爲恐喝取助與帮助。致兩人備受榜掠。康妻因病入庄司醫院。得倖免。聞陳恐喝部分。似難成罪。第以索酬過多。或構成他罪。當王之被拘。南市人士。無不寃之。如府評黃陳二氏。猶力爲奔走云。

彰化商工開土產展 訂廿四日起三日間 開于彰化市公會堂

彰化商工協會主催。彰化市役所後援之彰化市土產品展覽會。經由野口會長以下各役員幹事等。協力一致勸誘結果。出品數達三百餘點。可謂意外佳績。且皆屬珍奇高尚富合有鄉土色之良品。二十四日午前九時。招請佐藤市尹。拔井彰化郡守。李府議員等。多數官紳臨場。舉行發會式。會期。二十四。五。六日三日間。會場。在彰化市公會堂。開館時間。每日午前九時起。午後九時止。但二十六日午前十二時止。出品區域。全島各都市。出品種類。食料品。工業品。工藝品。參考品。其他雜品云。

斗六祝天長節

斗六實業協會。訂來二十九日天長節佳辰。午後七時。在世界座。開演會員素人劇。以表奉祝之意。

瀛社例會 廿七日三仙樓

瀛社例會。訂來二十七日午後二時。開例會於三仙樓。本期値東爲劉克明。劉振傳。吳金土。陳郁文。蔡三恩諸氏。希望社友多數出席云。

員林

庄委員會

郡下溪湖庄。去二十一日午前十時起。在役場會議室。開社會教化庄委員會。教化委員及部落振興會長等。二十餘名出席。會議事項。周知及報告事項二件。協議事項二件。注意事項三件。議至正午頃終了。一同在銀座開宴。

角力講習

員林街役場。與員林消防組後援。特聘教育相撲創始者八尾秀雄氏。外數名爲講師。自去二十日起一週間。在員林公園內土俵。開兒童角力講習會。每日午後六時。講習至八時半。

公司總會

郡下溪湖彰化間乾溪自動車公司。訂來二十六日午前九時。在秀水事務所。開第五回通常總會。附議昭和九年度事業報告案。定款變更案。及改選監事等。

米商總會

員林米穀商協會。去二十一日午後二時。在員林街同協會事務所。開第十回定期總會。會議九年度決算。十年度豫算。制定會則外數項。會議終了後選舉役員。會員表彰授與式。極呈盛況。至四時頃閉會開宴。

極力取締

員林郡蔬菜組合。自四月十日實施公定價格以來。最近有一少部分。違背規約。不肯履行。故自數日來。特派員到各組合員暗查。尚未發見違背者。當組合今後擬極力取締。萬一果發見不守規約者。時斷然嚴重處罰。

彰化

結核豫防

彰化市。訂二十七日。結核豫防當日。將向市民一般。涵養衛生思想如左。

▲宣傳單印刷四千枚配付。

▲午前十時。分乘自動車四臺。巡迴市內大通。以樂隊當先。

▲市會議室。充當臨時健康相談所。依囑市內各醫師。診斷結核患者。檢查喀痰。

▲對前記患者。贈呈藥品及援護。

▲市內福要場所。建立看板。

▲利用市內各乘合車。貼宣傳單。

▲藉新報購入百部。配付學校供覽。

校長會議

彰化市內小公學校長會議。二十四日午前九時。假市會議室開會。附議事項。一、十年度學校教育各般特要事項。外十餘件云

嘉義

練習生來

總督府遞信官練習所特科生一行四十名。由河合教官引率。定來二十八日午前五時餘夜行車到嘉義驛。轉乘山線。登阿里山。二十九日下山。視察市內各要處。及吳鳳廟。豫定同日夜行車歸北云。

篤農視察

曾文郡篤農家產業視察團一行十三名。由池田庶務課長引率。二十二日到嘉義。由郡與郡原產業技手引導。視察郡下民雄溪口兩庄黃麻栽培狀況。即夕歸返。

老婦厭世

嘉義郡大林庄大埔美六五四番地傅來之妻簡王氏亮。年八十二。去二十一日午後八時四十分。懸梁自盡。原因爲老衰厭世云

新營

留任庄長

新營郡柳營庄長劉明智氏。來五月十八日任期告滿。日前已向土居郡守辭任。庄民聞之。庄協議會員。區委員有志等。緊急集合。協議結果。選任運動委員劉偉其他十數名。去二十日上午十時。向土居郡守陳情。劉庄長就任已閱八年。努力庄政。全庄民欲挽留其重任。郡守答以必徵庄民之誠意。委員一同滿足而歸。

臺南

期成會散

臺南市人士組織之安平港修築期成同盟會。後經奮鬪奔走。安平港遂得由本年度起。實行修浚。該會以主旨貫徹。目的既達。乃定來二十七日。於市公會堂。舉期成同盟會解散式。初擬盛開祝賀宴。嗣因中部地方災害。死亡枕藉。爲表謹愼中止。當日僅報告創設至解散經過。並致電各要路陳謝云。

降減車賃

臺灣輕鐵會社。以今回曾文溪橋。得政府之架設。行將告竣。故自前決定該社所屬之臺南北門間輕便軌道撤廢。而代以自動車。然此後溪橋既通。風雨無阻。該社爲圖客貨便利。除增加車輛外。去二十一日。開重役會議。決待開通後。降減車賃成兩各云。

會事

▲大同促進會。去二十一日午後八時。在萬華龍山寺內。舉行該會臺北區第一支部發會式。到支部會員及本部幹部約三百餘人。總理蔡龍溪君授與支部旗。次由陳會長林清君朗讀大同精神。繼有趙連訓辭。來賓加藤氏致辭。及會員之談話。高呼皇國萬歲。遂於十時許閉會云。

▲既報員林郡永靖信用組合第十二回通常總代會。本訂本月二十八日。爲郡都合變更二十七日云。

▲臺北市早覺會員三十餘名。訂來二十八日午前六時。集在市內下奎府町林大成店前。乘自動車出發。旅行金包里云。

▲臺北市千葉文三氏。此次在御成町菜代替。二十二夜開披露會

人事

▲元社子區長賴國泰氏。去八日逝世。享壽八十四。來二十八日午後三時。將於北投庄石碑自宅。舉告別式。

▲基隆市新泉利商行主郭進昌氏。日前在花蓮港。罹腦出血症。入院治療。溜期未定。去十三日逝去。運棺歸。氏有丈夫子三。長華洲君畢業大學。現奉職于文教局編修課。次清輝君甚中出身。勤務于國際通運云。

商況(廿三日)

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米 當限 不申 中限 不申

▲一期蓬萊米 當限 一〇、一六 一五 一四 一五 一四 一二 一二 四十車

▲二期丸糯米 當限 一四、八〇 八五 九〇 八九 八六 八七 八八 二〇車

大阪期米前場

節	當	中	先
一	二九、六四	二九、八〇	二九、七八
二	二九、六三	二九、八〇	二九、七八
三	二九、六二	二九、八〇	二九、七七
四	二九、六二	二九、八〇	二九、七七
五	二九、六二	二九、八〇	二九、七八
六	二九、六二	二九、八一	二九、七八
七	二九、六二	二九、八三	二九、七九
八	二九、六二	二九、八五	二九、七八
九	二九、六四	二九、八六	二九、七九
十	二九、六四	二九、八六	二九、八一

東京期米前場

	當	中	先
寄	二九、六六	二九、九〇	二九、八九
引	二九、六八	二九、九二	二九、九三
高	二九、六八	二九、九二	二九、九三
安	二九、六六	二九、九〇	二九、八九

神戶期米前場

	當	中	先
寄	二八、三〇	二八、五〇	二八、六七
引	二八、三三	二八、五八	二八、六八
高	二八、三三	二八、五八	二八、六九
安	二八、三〇	二八、五〇	二八、六五

株式

大阪短期前場

	寄	引
[illegible]	四八、二〇	四八、二〇
[illegible]	六四、二〇	六四、八〇
[illegible]	九六、九〇	九六、一〇
[illegible]	七八、〇〇	七九、〇〇
[illegible]	一二二、八〇	一二二、〇〇
レーヨン	一七八、六〇	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
[illegible]	一三、四〇	[illegible]
[illegible]	一二〇、〇〇	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
[illegible]	二〇七、七〇	[illegible]
同新	二三四、八〇	[illegible]
[illegible]	二二五、三〇	[illegible]
東新	一四八、五〇	一四八、二〇
大株	九四、七〇	九四、九〇
日新	九二、七〇	九二、九〇

大阪長期前場

	寄	引
大株	九四、〇〇	九三、九〇
大新	九二、九〇	九二、七〇
東新	一四七、八〇	一四七、八〇
[illegible]	一二三、八〇	一二三、六〇
[illegible]	一二三、八〇	一二三、九〇
[illegible]	一二六、四〇	一二五、三〇
[illegible]	七六、三〇	七六、三〇
[illegible]	三七、三〇	三七、五〇
[illegible]	三一、〇〇	[illegible]
[illegible]	四九、九〇	四八、三〇
[illegible]	四八、三〇	[illegible]
[illegible]	一三、三〇	一三、三〇
[illegible]	一	一
[illegible]	一六、一〇	一六、一〇

東京短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

爲替

紐育株式

[illegible]	[illegible]

外國爲替相場

米國爲替 二八弗四分 (?)
米英クロス 四弗八五仙

神戶對外爲替

對米關係 二八弗 [illegible]

穀肥

神戶豆粕

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

シカゴ小麥

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

砂糖

玖馬 二仙四〇

大阪現物 [illegible]

大阪清算 [illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

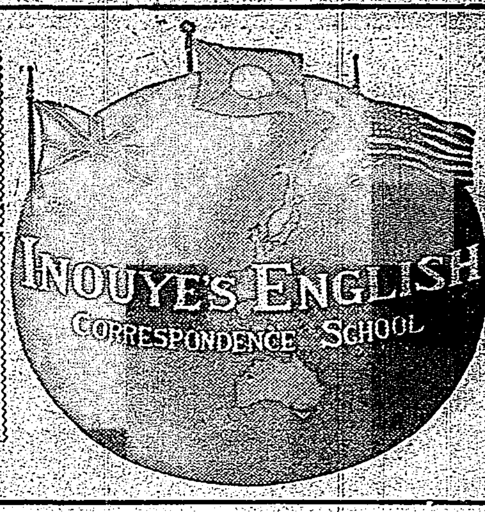
大阪綿絲 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

大阪人絹 [illegible]

橫濱生絲 九月限 六一九、〇〇 (?) 六一九、〇〇 (?)

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 … 發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社



諸君!! 本年からは「英語」を武器としやう

日本一の井上英語講義錄を推奬す

好況來る!

今年こそと期待してゐた好況の到來はピツタリ適中して、昭和十年の陽春を迎へて商業界工業界に素晴らしい好景氣が來らんとしてゐる。而も海外貿易は昨年より更に飛躍し、今や「日本製」の商品は良品安價の代名詞となつて世界中の市場を濶歩してゐる。

英語は世界語

我々の一生の中に、再び來るかどうか分らぬ此の好況時代を前にして我等は世界共通の商用語また第二の日本語として常識化された「英語」を知らねば、好況の波に乗る處か、現在の地位に止まる事すら難しいと云はねばなるまい。御覽なさい!毎日の新聞の廣告、一個の廣告標題を取り上げて見ても「英語」の入らぬ物は無い位「英語」は我々の日常生活に入込んで來てゐる。さればこそ文部省でも、中學校に一週十數時間の英語時間を課し國民に英語を知らしめる方針をとつて居る。併し學校以外にあつて仕事の餘暇に英語を學ばんとする人には先づ井上英語講義錄をお奬めしたい。

井上英語講義錄

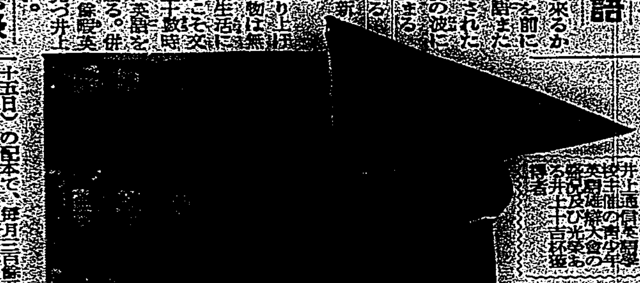
は目下全國三百餘の中學校で採用されてゐる我國唯一の完備した英語通信教授で三十二年前に創立されてより卒業生五十餘萬、現在の在學生は全國で十七萬に及んでゐる。執筆者は英語辭典二百萬部を普及して世界的記錄を作られた井上十吉先生、その平易明快な講義振りは有名なもので、僅か十二三歲の少年さへもドシドシと著るしい進歩を見せてゐる。

(我國英學界の父井上十吉先生)

レコードを添附

なほその上に、驚くべきことには、最近、英國の「ユーゴー講義錄」に倣つて、我國最初の著音器レコード(無料配布)に依る新學習法を試みて成功して居られる。「井上英語講義錄」の講習者が最も難事とされる英國の發音や會話の素晴振りを見せてゐるのも尤ものことだと肯かれる。「井上英語講義錄」は、一ヶ月二回(一日と十五日)の配本で、毎月三百餘頁外に月一回「英語雜誌」を發行し其他「英字新聞」「リーダー」「レコード」等九大附錄を配送し、三ヶ月で中學校で一ヶ年英人教師に就いたと同等以上の學力を與へる而も學費は

一ヶ月一圓廿錢



四月新學期開始

本校では愈々四月より新學期を開始、目下新入學者を募集中である。やがて來る好況の準備を今にこそ爲さねば時既に遲しの歎をするのみ。本紙百萬の青年讀者諸君!此の好機を逸せらるゝな。

内容見本進呈

ハガキで「見本送れ」と御申込次第七十頁以上の美本規則書を送呈します

東京市麹町區富士見町二丁目十三番地
井上通信英語學校 振替東京三〇八〇番

御園クレーム

サラッと消え込んだ若肌の艶・艶
いつまでも殘る 懷かしの香り
廿五セン 卅五セン

OD-8

剛務、勞務で疲れた時にも、直ぐ恢復して身体に躍進力を養なふ
仁丹

一昨年以來提供の各種容器二千七百万を突破今年は徳用包が大好評
仁丹

朗らかに、明るく……近代生活のあらゆる悦こびを盛つた常持藥
仁丹

パイロット 高級インキ

特長
1 世界一 沈澱が少ないこと
2 世界一 鐵ペンが銹びないこと
3 世界一 値段が廉いこと

日本特許 八八八四七號
英國特許 三八七八四四號
佛國特許 七三二五七〇號

早稻田大學出版部創業五十周年記念

大特價提供

當部創業五十周年を迎ふるに當り、更に良書の徹底的普及を期し、こゝに全發行圖書を擧げて**三割**乃至**八割引の超特價**を以つて廣く江湖に提供せんとす。

期間後は直ちに定價に復す

特賣總目錄 進呈
左の圖書は特賣目錄の一部に過ぎません。總目錄御希望の方は御申込下さい。

特賣期間 自四月廿一日 至五月二十日

各地書店で取次ぎます

著者	書名	定價	特價	送料
桑木嚴翼著	改訂増補 哲學概論	二・〇〇	一・四〇	10
金子馬治著	哲學概論	二・五〇	一・八〇	14
服部文四郎著	我國の金融と景氣	三・八〇	一・八〇	22
杉森孝次郎著	社會學	二・五〇	一・三〇	10
ヴァン・ルーン著 前田晁譯	世界文明史物語(普及版)	一・八〇	・八〇	14
前田晁著	少年國史物語 一巻・二巻・三巻・四巻	各二・五〇	各二・〇〇	各14
伊原青々園著	日本演劇史	五・〇〇	三・〇〇	22
伊原青々園著	近世日本演劇史	五・〇〇	二・八〇	22
伊原青々園著	明治演劇史	五・〇〇	三・〇〇	22
吉田絃二郎著	山家日記	一・五〇	・八〇	8
三田村鳶魚著	江戸っ子	一・八〇	一・〇〇	12
五十嵐力著	新文章講話	三・三〇	一・五〇	12
五十嵐力著	實習新作文	二・三〇	一・四〇	12
服部嘉香著	改稿 書簡卓上便覧	二・八〇	一・五〇	14
服部嘉香著	新時代の商業文範	二・八〇	一・八〇	14
[illegible]講述	十八史略國字解 上・下	各三・五〇	各一・五〇	各22
内藤多仲外著	改訂新版 建築構造學 上・下	[illegible]	上四・〇〇 下五・〇〇	各22
内藤多仲著	改訂 最新建築構造學	四・〇〇	二・八〇	22
米田實外著	訂増 特許のかぎ	一・八〇	一・二〇	8

國民の日本史 全十四卷 定價二・〇〇 特價一・二〇 送料14 一揃一二・〇〇 送料80
物語日本史大系 全十四卷 定價[illegible] 特價一・〇〇 送料12 一揃八・〇〇 送料80
物語支那史大系 全十二卷 定價[illegible] 特價一・〇〇 送料12 一揃六・〇〇 送料80
近世實錄全書 全二十卷 定價一・〇〇 特價・五〇 送料12 一揃六・〇〇 送料1.30

漢籍國字解全書 全四十八卷 特製 菊判天金總布函入 並製 菊判紙表紙函入

正編十二卷: 一 孝經・大學・中庸・論語 / 二 孟子・帝範・臣軌・朱子家訓 / 三 易經上・[illegible] / 四 易經下・[illegible] / 五 詩經・[illegible] / 六 書經 / 七 小學・[illegible] / 八 近思錄・用字格 / 九 老子・莊子・列子 / 一〇 孫子・呉子・唐詩選 / 一一 古文眞寶前集 / 一二 古文眞寶後集

續編十五卷: 一三 禮記上 / 一四 禮記下 / … 荀子・韓非子・戰國策・文章軌範 …

後編九卷: 論語 … 傳習錄 … 春秋左氏傳 一・二・三・四

二大漢籍十二卷: 史記本紀・十表・八書 … 史記世家 … 史記列傳 … 八家文 一・二・三・四

(並製・特製 各編 分賣定價・特價・一揃・郵稅 [illegible])

東京牛込 **早稻田大學出版部** 振替東京一一三 電話牛込三二五

結核の早期徵候と新療法

醫學博士 正木俊二

婦人公論 五月號

素晴らしい
面白い、ためになる雜誌、總もつ文句を是非讀んで下さい。

嫉妬ゆゑの愛の破綻
—實話—
▽妻が嫉妬をした場合
▽夫が嫉妬をした場合
▽娘が嫉妬をした場合

賣切れ迫る 早く書店へ

家を嫌ふ娘 座談会
◆娘達は何故ぜ家を嫌ふか ◆夢に憬れての故か? ◆都會中心の教育 ◆封建的な今日の家庭生活 ◆娘に及ぶ母の權利 ◆經濟的な壓迫 ◆思想上の壓迫と性的な壓迫 ◆強ひられる結婚 ◆今日の娘を何う導くか?

★家と家を嫌ふ娘 杉山平助
娘たちは家を何故に嫌ふのであらう。家を出ない、までも家庭に何か缺されたる、今日の娘に「家」を分析解説し、「家を嫌ふ娘」は餘りに明朗な彼女達にも、よりよき反省の資をおくるもの。

新戀愛教科書 武者小路實篤
若き日の歡喜のために、より幸福に惠まれたる戀愛のために、武者小路氏が堂々三十枚の熱情こもる珠玉の名篇をおくります。より明るい若き貴女の生活のために。

★この書あつて貴女の愛は清く美しく幸福である。

大評判!!
金の鍵の匣 里見弴作
面白い! 素晴らしい名小説 愈々新連載大好評
貴女の胸の中にも秘められた黄金の匣がある……

婚約時代 特別讀物

健やかに伸びよ、未來に幸福を約束されてゐる婚約時代の貴女よ……

ビオフェルミン

腸疾患 治療と豫防に

腸内殺菌作用と整腸消化作用

强力乳酸菌及び糖化菌を含有するビオフェルミンの服用は、腸内有害細菌を死滅せしめ、腸機能を調整せしむるほか、腸管の消化を催進せしむ。現今腸疾患に對し治療及び豫防劑として醫界に賞用せらる。

適應症 急性及び慢性腸カタル 醱酵性下痢、消化不良、鼓腸、常習便秘、小兒下痢、綠便、脚氣、腎臟炎、動脈硬化症、老衰現象に奏効す。

官公私立大病院御常備 陸軍藥局方外指定藥品

粉末と錠劑……全國藥店にあり。

發賣元 武田長兵衛商店 大阪市道修町
製造元 神戸衛生實驗所 神戸市二宮町

35—147(O)

臺灣家屋と耐震への改造（二）
死傷者の多かりしに鑑みよ

一

この度の大地震から得た教訓は種々あるであらうが、その中で最も痛ましいのは、臺灣の建築が耐震的でないことだ。この點は早くから何人にも充分よく認識されながら、未だに改められなかつた事柄である。果して今次の地震で十萬個以上の家屋が倒壞し、死傷者の如きも割合に多かつたことを見るに至つた。此點は識者の最も遺憾とせねばならぬことで、今後復興に當り住家その他建築上の取締等につき當局としても一考案なくては叶はぬ事柄と思ふ。

二

臺灣に限らず地震國日本の一般家屋として見ても、今後の建築に就ては耐震といふことに特に留意いたさねばならぬであらう。耐火に就ては煉瓦の本島だけに、火を使ふ事が割合に少く火事の災害は比較的僅かであるが、然し此の間の震災の樣に倒壞した木造家屋がペラペラになり死傷者を現出せる樣な狀態である場合、もし火を發し、風でも烈しかつたら火の方の被害も決して少くなかつたであらう。更に耐震並に耐火に就て住家並に公共建築物の建築に特別の注意が拂はれねばならぬと信ずる。

三

殊に臺灣在來の地方農家の建築は、土角と言つて土を四角な塊とし之を乾して積み重ね壁としてゐるものが多く、所謂土塊家屋をなしてゐるのだが、其土角は燒いたものでもなく地震には極めて脆い。之が崩壞すると共に屋根の重い瓦等が落下し死傷者を多く生じた樣な次第である。從て斯る建築を今後も無制限に許すといふことは甚だ危險千萬と言はねばならぬ。又煉瓦建等を見ても、單に建坪の割安のみを目標とする風習から、其の建築方法は實に恐るべく粗雜であり、セメントの如きも成るべく節約して單に煉瓦を積み重ねてゐるといふに過ぎない狀況で、誠に亂暴極まる建築である。こんな狀態では、今回の樣な地震に一たまりも無いのは寧ろ當然の事と言はねばならぬ。

四

固より地方農民等の住宅建築は、その民度に適したものでなくてはならず、餘り建築費が加重することは堪へられぬ所であらう。然し乍ら、此の儘成りゆきに任せ、再び土塊家屋や安煉瓦建てを許す事になると、今回の大地震等で大慘害に遭うたのと同じ慘害を今後に於ても繰り返さねばならぬであらう。故に今回の震災復興を機として耐震家屋への改造を斷行さすべきではないか。そのためには、地方農村等に於ても市街地同樣に建築上一定の制限を設け、且つ取締上の手心を嚴にし、建築技術上成るべく最善の方法による樣式のものに指導する事が絕對に必要であらう。

五

之を要するに、臺灣も相當な地震國であることが立證された以上、東京市が十二年の大震災後、帝都の復興に當つて建築上から非常なる制限を加へ、今日耐震的に復興された前例等も鑑み、この方面に於ても最善の考慮と用意とがなされねばならぬ。而して民度の低い農民に立派な耐震家屋を急に造らせる事も頗る困難な事情もあるであらうから、同時に建築組合の如きものを設け低利の融資、材料の安價供給、その他出來る限りの方法を以て大衆が協同して比較的容易に其の目的を達し得る樣な特殊の方法を講じてやることも固より緊要であると考へる。此際官民一般の考慮を要望いたしたい。（二・二二）

臺灣震災應急策を昨日閣議で決定
無賃輸送や低資融通等

【東京二十三日發至急報】二十三日の閣議で政府は臺灣震災應急策に關し協議を遂げた結果
一、內務省では義捐金を募集する事
一、鐵道省は罹災地に輸送する物資の運賃減免の方法を講ずる事
一、來る二十五日の次官會議にかけて一般官吏よりの慰問品を送る事を決定する事
一、他の復興的救濟に關しては總督府の具申を待ち所得稅の減免、低資融通其他內地の震災に準じて善處す事
右諸點を決定したが、特に聖旨を體して救濟に萬全を期する事に決定した

被害、救濟狀況を拓相より報告
昨日の閣議にて

【東京二十三日發】兒玉拓相は二十三日閣議に於て臺灣大震災に際し被害狀況並に救濟狀況を詳細報告し、臺灣總督府第二豫備金を以て充分救濟する事が出來、一般會計よりも豫備金支出の必要なく又內地からの物資の供給なくとも復舊出來る旨報告した

鐵道省が無賃取扱
救恤品の輸送

【東京二十三日發至急報】臺灣震災罹災者救濟の爲鐵道省では罹災者向けの救恤品に對し二十三日より七月二十二日迄三ケ月間無賃取扱ひをする事に決定した

羅災街庄の救助資金
地方長官に借入許可を一任
總務長官より通達す

總督府では二十三日罹災地の街庄に於ける災害應急施設及び救助施設の經費を支辨する爲之に要する資金借入れの許可を關係地方長官に一任することになり長官名で通達した。尚罹災被害街庄に於て借入金をなす場合被害の程度其の他の關係から借入先に於て貸出を躊躇する向もあるやも知れず之等街庄に對しては州罹災救助基金より貸出をなさしむる爲二十四日府報號外を以て府令を發布する

畏くも聖上陛下
侍從を御差遣
宮相宛に御禮電報

二十三日午後六時三十分、宮內大臣より臺灣總督宛に左の電報が屆いた
其管下震災の爲め被害夥しからざる趣聞し召され思召を以て侍從入江相政を差遣はさる
右に對し中川總督は直ちに宮內大臣宛左の如き御禮電報を發した
本島新竹、臺中兩州下の震災に付思召を以て入江侍從を御差遣の趣恐懼感激の至りに堪へず謹て御禮申上ぐ
右御執奏を乞ふ
臺灣總督　中川健藏
總督府職員一同は皇室の廣大無邊なる御仁慈に深く感激し災害の善後處置に對しては一層の努力を盡さん事を期して居る、尚入江侍從は二十四日午後三時東京驛發二十四日正午神戸出帆の瑞穗丸で臺灣に向ふ筈である

震災救護の緊急幹事會
文敎局長室で開催
今後毎日定例會

二十三日午後一時から文敎局長室に於て緊急震災救護幹事會を開催し深川局長以下中島主計、石井地方、中田會計、高橋衞生、杉山衞生、高橋文書、森田警務、平野社會、須田商工、佐治營繕の各課長出席の下に新竹、臺中兩州下に於ける救護狀況に基き殊に新竹州より要求の救恤物資の送付方の要求ありたる玄米六一〇俵、其他日用品、食器品、バラック建築材料其他に對する供給上の準備と對策を協議し尚臺中州下の救護狀況をも報告し今後の救護に遺憾なきを期する事となつた、尚今後幹事會は毎日午後一時定例會を開く事となつた

中川總督の臺中巡視日程

【臺中電話】中川總督は罹災地視察の爲め二十四日午前十一時四十四分臺中驛發列車にて來中大甲街、清水街、豐原街、內埔庄屯子脚を經て東勢郡石岡庄、東勢街等を一巡、一旦臺中、同夜千代萬家泊、二十五日午前九時自動車にて臺中發沙鹿郡等視察、同日午後零時二十八分清水驛發列車にて新竹に向ふ筈

鯛網を御覽
瀬戸內海粟島沖にて

【多度津二十三日發】滿洲國皇帝陛下御乘艦比叡は二十三日午後五時半香川縣仲多度郡粟島沖合に御投錨、[illegible]、二十四日[illegible]向ふ

慰問品の荷造り　罹災民に對する臺北市民の大量的慰問品は二十三日午後臺北市社會課で荷造りを終へ州下のトラツクを切つて新竹州に向け發送された（寫眞は荷造りされる慰問品）

羅災者の數
十五萬に達す
第二次の救濟計畫が必要
內海新竹州知事語る

【新竹電話】內海新竹州知事は二十三日記者團に對し左の如く語つた
新竹州下を襲うた今次の大震災は被害意外に大で一報の來る毎に死傷、家屋の倒壞其數を增し南部三郡の慘狀の如きは公室にありてすら眼を蔽はしむるものあつたのであるが之が應急救護對策として自分は差當り死傷者の手當と一般罹災民の救護を急務と考へ先づ死傷者手當としては直に州衞生當局始め州下の公醫、醫師を總動員して救護班十三組を組織し幸に總督府當局の援助あり南肢病院、臺北醫院、赤十字醫院、臺北州、遞信部等の熱心な應援を得て罹災各地に洩れなく配置し負傷者の應急手當も結果三十の負傷者を救護し大體昨夜一應終つたのである。而して他面倒壞家屋一萬に近く罹災者數も十五萬に達する多數で之が救助も緊急であり之に對しては食糧、急救材料、建築材料等の供給を行つた、何分鐵道線路一本も交通杜絕となり種々困難を感じたのであるが州、市郡、街、庄職員の不眠の努力により之等の物資を大體昨夜終了した次第で今や現地の民情も大體落ち着きを見るに至り平靜に復する見込がついたので現地に向けての物資の輸送は縮限する方針である。尚出來るだけ現地購入をさす事とし之れには其資金が必要であるがなるべく現地購入をさす事と考へ第二次の工作として本日首腦部會議を開き之が爲め州罹災救助基金中其使用の許す最大限度十四萬圓を支出するに決定、右を夫々現地の被害狀況に應じ新竹市二千圓、竹東郡一萬圓、竹南郡五萬圓、苗栗郡五萬五千圓、大湖郡二萬二千圓、計十四萬圓を各郡に配付、之により罹災地も一應落ち着く事と思ふ、併し右金額も未だ充分では決してないので第三次工作として州費なり國庫補助なりにて極力復舊に努力し度く目下夫々被害狀況を詳査してゐるが之等の對策により今回の災害救護に萬全を期し度く思ふ

后里屯子脚を小濱局長視察
（大安にて城田特派員發）

震災地視察中の小濱內務局長は二十三日午前十一時苗栗郡公館庄を發それより新庄子、神岡を視察し午後零時十分豐原郡役所著后里、屯子脚、[illegible]案內に隨行すると定であるが臺中州よりは日下知事[illegible]

慰問使
廿六日神戸發

【東京二十三日發】民政黨では二十三日午後幹部會を開き臺灣震災の見舞並に慰問の爲め代表として永田善三郎氏を派遣する事とした、尚同氏は二十六日正午神戸出帆の朝日丸で渡臺する筈である

櫻井政務次官
二十七日著臺

【東京二十三日發】兒玉拓相の代理として臺灣震災地に赴く拓務政務次官櫻井兵五郎氏は豫定を變更し二十四日午後三時東京發二十五日門司出帆の瑞穗丸で震災地に向ふこととなつた

臺中州下は物資の不足なし
臺中市で供給可能

目下の所物資は全部臺中市に於て供給可能である。豐原方面に於ては白米の不足を告げたが二十二日迄に臺中市より一五〇俵を送り現在にては自給し得るに至つた、大甲郡にて薪炭缺乏せしも直に臺中市より供給し得て現在は充分である、東勢郡下東勢街石岡庄にては白米の不足を告げ、石岡庄より一五〇俵要求せり、現在不足なし、其他東勢街にては食小屋用[illegible]こととした、他より配給を要する物資は目下の所ない、建築材料並衣類寢具も救護所出來の上は不足を告ぐるやも知れざるも臺中市建築組合にて調達し得る（社會課談）

震害死亡で保險會社大恐慌
各社とも實情調査

[illegible]

新竹州下の救護班
配置の狀況

【新竹電話】新竹州下の罹災地南部三郡に於ける救護班派遣狀況は左の如く配置され各班とも死屍の臭氣の中を汗にまみれながら負傷者の手當に淚ぐましい獻身的活動を續けてゐる
△竹南郡第一班（三灣）、第二班（大[illegible]）第三班（南庄）第四班（後龍、公館）第五班（三灣、南庄）第六班（大山下、中港、竹南、頭分）△苗栗郡第一班（銅鑼）第二班（苗栗）第三班（三叉）第四班（老田寮）第五班（公館）第六班（通霄）第七班（苑裡）第八班（三湖）
△大湖郡第一班（獅潭）、第二班（大湖庄）、第四班[illegible]
△竹東郡第一班（北埔、寶山）

天長節當日は簡素な奉祝會
園遊會は取止め

例年天長節には總督官邸に於て園遊會の催しがあつたが本年は臺中、新竹兩州下の震災で全島官民一致協力して之が救護復興等の善後措置に努力してゐる際であるから御祭氣分濃厚な園遊會は取止めることになつた、但し臣子の分として聖上陛下の御誕辰を奉祝する意は至情より止むなく當日は簡素な奉祝會を官邸にて催すことになつた

園遊會餘興は取止め
天長節祝日に

【新竹電話】新竹州では來る二十九日の知事官邸に於て天長節園遊會の餘興は取止めになつた

救護用テントとパンの給與を希望
迫田主計正羅災地へ

迫田主計正は災害地への糧食被服等給與援助のため羅災地へ派遣せられたがパン二千人分及び天幕五百人分、索子用繩を差當り携行したが內海新竹州知事からの報告によると各種は道路破壞のため配給が困難なので現地では、パン及び救護用テントの援助を望んでゐる

全鮮に亙り義捐金募集
南前總督よりの見舞電

【京城二十三日發】宇垣朝鮮總督は二十三日中川臺灣總督に宛て臺灣の甚大な災害を見舞すると共に朝鮮總督府では直ちに全鮮各地に亙つて義捐金の募集を開始したが其の額は五萬圓を目標としてゐる
元臺灣總督南弘氏は臺灣の震災に對し二十三日平塚總務長官宛次の如き見舞電報を寄せて來た

佛大統領より懇篤な見舞電

【パリ二十三日發聯合】フランス大統領ルブラン氏は二十三日天皇陛下に對し臺灣大震災に關し懇篤なる御見舞の電報を發した

臺灣懇話會も義捐金を募集

【東京二十三日發】臺灣懇話會では今回の臺灣大震災に就き罹災民救恤の爲二十四日より三十日迄一週間に亙り銀座其他十一ヶ所で大々的に街頭で義捐金の募集を爲す事となつた

首相が正式に鈴木總裁を訪問
內閣審議會入を交渉

【東京二十三日發】第二次四長老會談は二十三日午前十一時三十分から永田町首相官邸に開催、內閣審議會委員の人選、閣審局長官の銓衡、就中政友會對策等を中心に協議を重ねた結果
一、來る二十九日更に長老會議を開き大體方針を決定する事
一、委員の人選は最も困難視される對政友會との交渉を第一に行ふ事、之れが爲首相は五月一日の樞府本會議に於ける官制通過前後に鈴木政友總裁を正式に訪問して交渉する事
一、大體方針が決定すれば他は正副會長に一任する事
を申合せ、而して政府としては政友會が飽く迄拒否するに於ては獨自の方針に依り、政友會代表を除いて委員を銓衡する筈であり、閣審局長官は二、三の候補者を舉げ其の決定を首相、藏相に一任する事になる模樣である

ヒトラー總統再び山莊へ
第二の爆彈用意の爲めか

【ベルリン二十二日發聯合至急報】ベルヒテスガーデンの山莊から第四十六回の誕生祝賀の爲めベルリンに歸還したヒトラー總統は祝賀會が終るや其の翌日再び山莊に引返した、歐洲聯盟理事會の決議に對する回答をも決せず山莊に引籠つた事は如何にして此難局を切り拔けるか、獨逸は何等かの對策を練らんとするものとみられ、此の際第二の爆彈宣言の如きも聯盟理事會に叩き付けるのではないかと觀られてゐる

有吉公使昨日歸京
日支關係を語る

【東京二十三日發】二十二日神戸に到着した有吉駐支公使は京都に休憩の上二十三日午前八時東京驛に到着した、過日上海に開催の總領事會議の結果を齎し同日廣田外相と會見日支關係好轉途上の支那現狀を報告、今後の對支策につき具申の豫定であつたが、恰も二十三日は午時中に臨時閣議あり午後臨時閣議の開催しあるので明日午前外相と會見することになつた、有吉公使は語る
◇日支關係は最近俄かに好轉した日滿貨物の荷容、貨物の增加より見ても各種邦品の輸入漸增傾向から見ても好轉したが然しこれは一般的情況にすぎない、まだ大した變化はない、さう右から左と轉換し得るものではない、總領事會議において協議したやうに今後極力日支親善の實現に努めねばならぬ
◇大使館に昇格することは支那が一流國として認めることで贊成である、少くも南京に公使館の出張所を設けて處理すべきであつてゐるが新內政部長黃郛氏の北上が遲れてゐるのは全く個人問題からだ
◇[illegible]

財界巨頭會議

【東京二十三日發】大藏省は二十四日財界巨頭會議を開くこととなつた

臺北ロータリー倶樂部週例會

臺北ロータリー倶樂部にては廿三日正午より鐵道ホテルにて第二回週例午餐會を開き出席者廿一名、先づ近藤副會長は莊嚴なる口調を以て今回の震災に不慮の死を遂げた人々の爲に冥福を祈りたき旨を述べて一同と共に起立一分間の默禱を捧げ次で上海支店長に榮轉離臺する田中勘次氏の爲め惜別の辭あり田中氏の謝辭あり次いで報告の後左の五分演說あつて午後零時半散會した
O・Kなる流行語に就て　谷河梅人
今回の震災と鐵道の損害　速水和彥

高木友枝先生喜壽
何須庵主人

[illegible]

湖南僑居

[illegible]

人事

▲中根貞彥氏（三十四銀行頭取）▲佐野政清氏（同常務取締役）▲山中佐太郎氏（同臺北支店長）二十三日午前の急行にて來北 ▲有田貢三氏[illegible]

株式會社島津製作所
臺北出張所機械部
臺北市本町三丁目　電話四〇四〇番
用途　製糖用　人絹用　染料用　石油用　塗料用　麥酒用　其他一般化學工業用
フイルタープレス必需品
メトロポリス印フイルタークロース製造元
大阪　於勢佐兵衞商店
代理店
FILTER CLOTH
化學工業用濾過布
フイルタークロース
フイルタークロース
高價なる消耗品につき
◎能率良き
◎壽命永き
優良なる品質の御撰定を乞ふ
各種在庫豐富

和洋酒專門
◎各種洋酒及び食料雜貨商
臺北市本町一丁目通り　電話四五四五
伊田商店
盛進飲料エシコール・クローブ・タンサン發賣元

丸一組　代理店　高雄電八九九　基隆電八九八　臺北電[illegible]

大連汽船　出帆　基隆
大連直行　山東丸　四月廿四日午前十時發　山西丸　五月四日午前十時發

辰馬汽船　出帆
悠紀丸　四月二十八日　基隆發　染殿丸　五月六日　基隆發

近海郵船　出帆　基隆
門司神戸行　吉野丸　四月廿五日午前十時發　大和丸　四月廿九日午前十時發　朝日丸　五月四日午前十時發　岐阜丸　五月五日午前十時發
大連仁川行　[illegible]

大阪商船　出帆　基隆
門司神戸行　蓬萊丸　四月廿七日午前十時發　瑞穗丸　五月一日午前十時發　高千穗丸　五月六日午前十時發

內科小兒科　呼吸器病科
入院隨意
淺井醫院
臺北京町　電話四〇六[illegible]

眼科
筒井醫院
大和町四ノ八　電話四〇九五

工事入札公告
武老坑溪護岸改修工事
臺北州

商業登記公告
[illegible]

景勝ゆかた
第二回新荷著
（全島著名吳服店に有り）

大震災御見舞申上候
[illegible]
臺灣材木親友會

不慮震災御見舞
本日より七日限り
震災地慰問必需品大賣出し
松井吳服店

眼科　內科
森醫院
臺北市新起町

耳鼻咽喉科
入院室完備
宮島醫院
臺北市京町二丁目　電話二六八四番

罹災民救療のため 馬公驅逐隊更に出動 大安、通霄、基隆に向け

【馬公二十三日發電】第三驅逐隊は目下通霄庄にあり救護その他救援隊を各所に上陸させ救護任務を司令中塚中佐の指揮により大任務に當つてゐるがその情報によれば臺中州方面が救護上最も手を要するので馬公要港部では驅逐艦夕風に救助材料並に救助隊を乘込ませ二十三日正午通霄に向け急行させた且下入港中の第十六驅逐隊の一艘も救護の爲め正午大安に向け急行し同驅逐艦の各艦は基隆に向け急行、基隆に於て總督府と打合の上救護通信連絡その他の任務に就く筈

【臺中電話】馬公要港部より臺中州下内埔山海軍無線出張所への無電によると驅逐艦夕霧は二十三日正午馬公發夕刻大安沖に投錨衛生救護隊を上陸せしめ大甲、豐原郡下の被害地に向ふと、尙臺中州土木課長が一行出迎への爲め午後四時大安に赴いた

【新竹電話】海軍では新竹、臺中兩州下の罹災救護の爲め更に軍艦を增派し專ら救護作業及び食糧供給通信連絡に當ることになり第十六驅逐隊司令の率ゆる夫容、朝顏は二十四日朝基隆港の上陸部隊を災害地へ急行せしめ驅逐艦刈萱は二十三日夕刻臺中州大安沖に（鳳山海軍無線電信所發）合に同夕風は新竹沖合に碇泊し夫夫同方面の救護に任ずると

一百圓を義捐

【桃園電話】桃園街陳合發商行主陳阿鹿氏は今回の震災に對し義捐金百圓を村木街長に提出した

義捐金募集の演劇

臺南州斗六震災協會では來る二十九日夫長節の當日寄贈を兼ね中部大震災義捐金募集の目的を以て午後七時より斗六世界館に於て素人演劇會を開催すべく目下準備中である

からの寄附金六千圓の處分を依賴した

衛生材料を積載 夕風通霄に急行 沃度丁幾が品切れ

【馬公二十三日發電】二十二日馬公要港部では衛生材料を多量に救護隊に持たせた爲め馬公要港部にては目下沃度丁幾を全部品切れとなつた二十二日更に驅逐艦夕風が救護に向ふに付き沃度丁幾の品切れに付き馬公要港部から右藥品多數の寄附方を彰化郡に對して申入れがあつたので彰化郡では八方苦心の結果陸軍の協力を得て漸く日本丁幾を驅逐艦夕風に積込み港部に屆けた、夕風は右藥品その他衛生材料を積み通霄に急行した

驅逐隊入港

【馬公二十二日發】第十六驅逐隊は二十二日馬公に入港した

艦艇入港

第二艦隊麾下艦艇の軍艦嵯峨は五月二日馬公

屛東飛行隊で空中分列式

震災地を偵察飛行

【屛東電話】屛東飛行第八聯隊所屬の九二式一〇二號機は前川少尉操縦古谷大尉同乘の下に四日に引續き二十三日も午前九時三十分屛東發臺中新竹兩州下災害の跡を偵察後臺北に向つた

【屛東電話】屛東飛行第八聯隊で入港約一ヶ月位碇泊の豫定は來る二十九日の天長節に當り參列式に引續いて午前八時から聯隊兩飛行中隊に屬する空の精鋭十數機を動員して壯烈なる空中分列式を舉行することとなつたが同日は防空思想普及の爲め一般市民の拜觀を許すと

中北部の震災で輻輳の電話

【臺南電話】臺北、臺南間電信線は一番線の外高雄線を利用して通信を行つてゐるが何れも非常に輻輳しをり一番線は二十三日中に復舊の見込又電話線は二十三日午後三時から一般に開放し平常通りとなつた

中壢郡から六千圓の義捐

【中壢電話】中壢郡では森田郡守始め郡下街、庄長一行は二十二日午前州に到り内海知事に州下の震災に對し見舞申上げると共に郡民

彰化市の土産品展覽會 二十四日から開催

彰化商工協會主催彰化市役所後援の彰化市土産品展覽會は野口會長以下役員の努力に依り全島各都市からの出品點數は三百餘點の多きに達し何れも珍奇高價郷土色に滿ちた逸品揃ひで二十四日午前九時より會場たる彰化市公會堂にて於て佐藤市尹多數官民臨席の下に盛大な開會式を開催することとなつたが開催期間は左記の通り

會期　二十四、五、六日
出品區域　全島各都市
出品種類　食料品、工業品、工藝品、參考品其他
開館時間　毎日午前九時より午後九時まで
但二十六日正午まで

庭球爭霸戰

臺南州斗六郡庭球協會では來る二十九日天長節の佳辰をトし郡下各庭球團體の親睦を圖りその技を向上せしめんが爲め軟式庭球爭霸戰大會を開催するが出場資格は斗六郡在住者にし

中壢取次店の義捐金募集

【中壢電話】臺中新竹兩州下における未曾有の震災に際し本社中壢取次店では二十二日朝より數千枚義捐金募集のビラを各戶に配付し販店主を始め配達人は總出して募集に努めてゐるが非常な好成績である

事務室の新築

【臺南電話】臺南市では來る十一月の市會開場迄に備へる爲市役所構内空地に事務所の建築に着手したが六月中に竣功の見込

除隊兵再度出發す

【臺南電話】列車不通の爲め出發を延期してゐた臺南第二聯隊除隊兵百十四名は二十二日午前九時五分臺南發歸還の途についた

で申入場所は斗六公學校長に二十五日迄申込れたいと

改正地方制度の打合

【臺南電話】臺南州では二十四日午前九時會議室に州下各郡市の街庄主任を召集し地方制度改正實施に對する各種の打合をなす筈

田辻氏の傳道

【花蓮港電話】日本全國巡廻傳道者田辻春吉氏はキリスト教傳道の爲め二十二日來花二十四日より二十七日迄左の日程で講演会を開催する

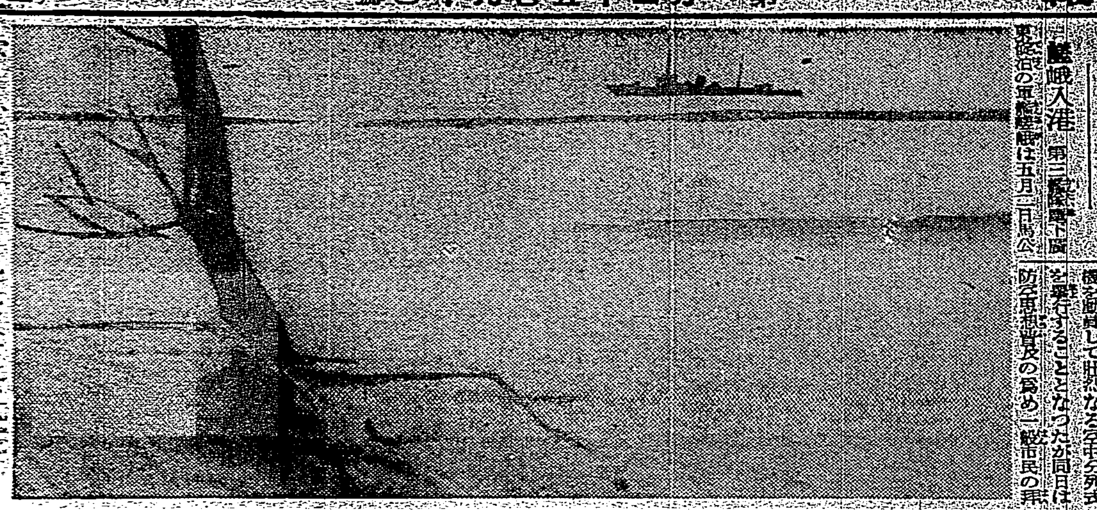
二十四、五日午前九時ホリネス教會
二十六、七日午後七時旭館

ぞくくと義捐金の申出

臺北州基隆郡萬里庄では郡下の震災罹災者に對する義捐金を募集することとなり方面委員家長等を督勵して各庄各會社を初め一般庄民より募集中であるが臺灣煉業の二百圓を筆頭に五十圓三十圓と續々申込みがある

白米三十石を震災地へ急送 外に罐詰も百打餘

【彰化電話】彰化郡花壇庄では今回の震災地に對し庄木庄長以下職員並に地方有志等努力し玄米を罹災民に寄贈することとなり募集した所一日の中に二十五俵、大竹村民等に二十五俵を、大寄附した高澤清吉の三十二俵を十二人もの寄附となり二十二日午後一時白米三十石を罐詰百打餘をトラック三臺に積載し花壇を出發したので立ちどころに五十一俵を受たので二十二日午後一時トラックに積載し寄附した



「罹災民急療のため通霄沖に來航の島風」

全市民に愬へて義捐金を募集 金額には制限なし

【嘉義電話】嘉義市では中部大震災罹災民救護の爲め二十三日全市民に愬へて左記要項の義捐金募集の宣傳ビラを配付して全市民の義心に愬へ同日午後四時より市公會堂にて市内各官公衙團體幹部を集め義捐金募集の件に付き協議に移り即時に寄附金一萬圓を集めることとなつた

一、金額に制限なし
一、現金は封筒に入れ記名の上提出のこと
一、各方面委員、町委員、區長が取次をなす
一、官公衙學校團體等は取纏めて提出のこと
一、締切四月三十日

朴子【嘉義電話】東石郡朴子街では二十二日…

大溪【…】…

宜蘭【宜蘭電話】宜蘭街の實業家、實業界商買行關係者及官廳、區長實業團體長外五名は臺中新竹地方の震災に同情し合計金五百圓を震災義捐金に寄附することとなり又宜蘭信用組合一九名の有志は同様金八十圓を新竹州當局に寄附方を依賴した

すべく大溪街内を始めとして區田分區長、吉田分區長を始め直轄分區役員全員は街内を戶別訪問して義捐金を募集中であるが二十五日頃には第一回の送金を見る模樣である

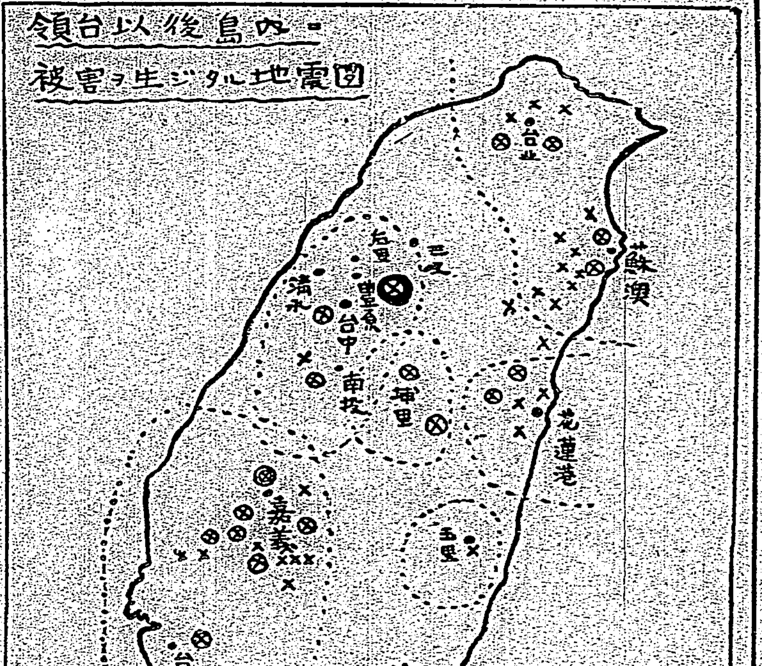
花蓮港【花蓮港電話】臺中新竹の大震災救恤寄附金募集に關する打合會は二十二日午後二時から郡會議室に於て行はれ宮崎街長各官衙長並に議員民間有力者等參列の上臺北州郡部長より趣旨を述べ取敢ず官吏側を除き當地で千圓を寄附し二千圓を官衙方面より募集することとなり右二千圓は街庄區長等の手にて寄附金として集め上申することとなり廳下各街庄に夫々通達寄附金募集に着手する事となつた

臺南【臺南電話】…

明治卅四年以後の本島の大地震 四十回の多きに上る

明治三十四年より本年までに本島に於ける主なる地震の數は四十回の多きに達してゐる、いま年代順にその統計を表示すれば左の如し（凸版點線内は主なる震災地）

年月日	地方	死傷者數	家屋損害
明治三四、六、七	北部地方		
同三七、一一、六	嘉義	一〇二	九〇六
同三八、八、二	西南部地方	一三六	三、九〇〇
同三九、三、一七	嘉義	三、六四二	一〇、九八七
同三九、三、二六	嘉義		五五八
同三九、四、四	同	六	
同三九、四、一四	同		
同三九、四、八	同	七	三五一
同三九、四、四	同		
同三九、四、六	同		
同三九、五、四	同	九九	一、八三
同四一、一、一	玉里、花蓮港		三
同四一、四、二	北部地方	二	八
同四二、四、一五	南投、彰化(臺中)	六〇	一、七一
同四二、五、一三	花蓮港	三	四二
同四三、四、一二	北部	四	
同四四、四、二	花蓮港		五三
大正二、一、八	南投(臺中)		一二
同五、一、八	花蓮港		二二
同五、一一、一五	臺中、南投	一七五	五四九
同五、一二、五	埔里(臺中)	二一	一、〇六九
同六、一、五	同	一三九	一、七五六
同六、一、七	北部地方	二	六八五
同七、三、七	花蓮港		六
同九、六、五	北部地方	三	一、五三〇
同一一、九、二		二五	一、五七
同一一、九、一五	臺北附近	二一	二三三
同一一、九、一七		一	四一三
同一一、九、一八			三七
同一一、九、一九			二五
同一一、一〇、一五			四
同一二、一、一二	同	八	一四
同一二、一、一三	同	三	一三四
同一二、五、一五	同	一	三
大正一三、三、五	同		
同一五、四、五	臺南附近		一
同一五、九、二二	臺東		
昭和二、一〇、四	花蓮港	一	八
同二、八、二五	臺南、高雄附近	七四	三一
同五、一二、八	臺南附近	六八	三一一
同五、一二、二〇		一	一、〇〇〇
同五、一二、二八		一四	一、四二
昭和一〇、四、二一	大安溪上流	目下調査中	一五



組合の金を一萬數千圓橫領 彰化郡で取調べ中

【臺中州彰化郡芬園庄】芬園庄七七會水土二は同所芬園信用組合の書記として勤務中帳簿を誤魔化し組合金一萬數千圓を横領私腹を肥してゐたことを此の程彰化郡警察課員に探知され身柄を檢擧すると共に關係帳簿を押收目下嚴重取調べ中である

劉庄長の留任を懇望

臺南州新營郡柳營庄長劉明哲氏は來る五月十八日任期滿了に付今度は必ず重任せざる旨を郡守に申出たこと庄民の知る所となつたので庄協議會員、區委員其他有志數名集合協議の結果留任運動委員として劉氏、劉谷、吳進水、劉榮周、王進德、吳草、劉老松其他十二名は廿日午前十時より郡守を訪れ劉庄長は前庄長劉明哲氏の後任就任以來八ヶ年となつたが何等の缺點無く庄政に努力熱心少からず殊に厚誠資直な人物で庄民擧つて留任の旨を陳情したので郡守は委員に對し庄民の誠意に副ふ樣取計ひますと答へ委員一同は雨足して辭去した

小學六年の女兒本島人に誘拐さる 支廳で眞相取調中

【花蓮港電話】花蓮港小學校六年生女生徒三井瑠子（假名）が二十日午後二時の授業中本島人に誘拐された事件は學校及びその父兄が取調への結果事件の大體は左の如くである

瑠子が授業中窓口から本島人が手招きしてゐたが、その日瑠子が忘れてゐた所、放課後、運動場に出て遊んでゐると、又もその本島人が手招きしてゐるので、お前の弟が授業中に招いてゐたのはあの人だ行つて見よと同級生に云はれたのでその本島人の傍に行くとお前の弟が怪我をして今北埔の病院に入院しお父さんも一緒に行つてゐるので知らせに來たと云ふので瑠子は弟の名をはつきり云はれたので本當と信じて歸途行った…いつたが入院してゐると云ふのは全くの僞りで…極力表向きになるのを恐れて手段きを執らずにゐた爲め時期を失し花蓮港支廳では搜査上困つてゐるが取調への結果事件の大體は左の如くである

金福丸の行方が不明

【高雄電話】二十二日午後五時半第二十八驅逐隊司令より高雄州知事宛入電によれば高雄漁業組合所屬發動機船金福丸（五〇噸）は船長田李一以下八名乘込み三月二十八日高雄を出港し南島方面の漁撈を了へて四月十日高雄に歸航せんとした途中機關部に故障を生じ同十三日香港に寄港し乘組員無事であるが修理及び食糧補給の爲め漁撈物を賣却してゐると、又岡山郡湖内庄の定置漁業組合加希外五名乘込みの發動機漁船金福丸は岡山郡北若出港した儘行方不明となり船主より岡山郡警察課に搜索願ひを出したと

小作人を招待

【嘉義電話】北港郡北港街蔡川氏は二十一日午前十時より自宅に小作人七十名を招待し北港郡勸業課長外來賓多數列席の下に九年度の小作人水稻增作競技會褒賞授與式十年度作付競技會及び優良地主として表彰の祝賀會を開催した

稅納表彰

臺南州斗六郡大埤庄役場では來る二十五日午前十時より同庄役場に於て昭和九年度納稅優良組長表彰式及地方改良會の訓示、來賓祝辭あつて祝賀會に移り午後二時盛會裡に終了した

記念博の臺南分館

【臺南電話】臺南博覽會臺南分館の出品は古律、市尹、村上玉吉氏等の出府打合の結果臺北帝大その他方面より多數の資料を手に入れ陳列する事となつたが現在の安平史

慰靈講演

既報の通り二十七日午前八時から大學醫長祭で臺灣最も甚だ日露戰爭兩役戰歿者の三十周年慰靈祭典は形勝公園に於て執行される筈であるが其の前夜二十六日午後七時から馬公會館に於て慰靈講演として一般のために澎湖水產課長、澤田要塞參謀等三浦馬公街長の有益な講演がある筈である

十二萬人のお腹の掃除

臺南州新豐郡では來る二十六日より五月十日まで十五日間各部落で郡下住民三歲以上五十五歲迄の者十二萬七千六百二十一人に對し寄生蟲驅除のため二回に亘り海人草を服用させることになつた

料館は建物移轉の爲別に新築する計畫あり又臺灣保存の見地から既設在隱居同様の元英國領事館を修理改築して史料館を移すこととせば工費二萬八千圓を要するが近日中何れかに決定し實行に移す準備が進められてゐる

…全く知らぬ男であると…が花蓮港支廳では引續き取調中

高雄州の郡守市尹會議

【高雄電話】高雄州では二十五、六兩日各午前九時より州會議室にて市尹、郡守、署長會議を開催するが諮問事項及び開會順序は次の通りである

諮問事項
改正地方制度の趣旨徹底並にこれが運用の完璧を期し併せて本制度施行に伴ふ諸般地方行政の刷新改善に關し特に考慮すべき緊要事項を諮ふ

開會順序
一、總督府告論傳達 二、長官の訓示傳達及び知事訓示 三、指示事項 四、注意事項 五、諮問事項 六、協議事項 七、希望事項

州廳園優勝

【高雄電話】高雄州廳園對高雄高野球試合決勝戰は二十二日午後二時半より市内東球場にて於て州廳園の先攻にて舉行したが四對二のスコアにて州廳園優勝した

總督訓示を傳達

【花蓮港電話】西澤高雄州知事は二十二日午後一時內務、警務兩部全職員を會議室に召集し地方長官會議に於ける總督及び總務長官の訓示を傳達した

人事

△古河從郁氏（古河鑛業副社長）二十七日臺東より來花の筈（花蓮港）
△北島茂夫郎氏（拓務省管理局長）臺東行きを中止二十二日午後急遽歸北した（花蓮港）
△政府軍二郎氏（花蓮港廳長）出府中の所二十四日歸廳（花蓮港電話）
△伊東太郎氏（新任東石郡守）は二十日來任丹野氏の案內で街內の新任挨拶をなした
△今川淵氏（臺南州知事）は震災兩州下を見舞ひ二十四日朝或は夕刻歸南の筈

嘉なかたち
求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　一倍

女中に雇はれ度し年廿貳拾御成町四ノ貳　後藤木造へ

貸家壽町東本願寺前小路裏八六參ノ貳、四（板張）電話二六九參　榮地町中井

讓店城內目拔場所菊元百貨店附近陳列戸棚造作共至急讓御望みの方は榮町府內　野村へ

電話商品券債券賣買　臺北郵便局前電六二二九　大成證券

電話賣買は三成社　電話金融極秘即時取扱電參六貳六

電話賣買讓仲介　商品券並債券買入　榮地町壹ノ四　電ワ八八　旭屋

お客様の接待に
私の家では「ころりこの」をお客様の接待に用ひて居ります。か、手輕で氣が利て、とても調法です。私よりも父の方が大好きで、海苔のないのを食べて、いしがつて食べて居ります。にけて、大變お
栗島すみ子
栗島すみ子さん

フアゴール
東京帝國大學教授 醫學博士 故高橋順太郎氏 藥學博士 故下山順一郎氏 協力創製
肺結核
ファゴールはかの一時的逆行劑或は單なる榮養劑とは、全然その本質を異にし、其の成分は主として「メチレーングアヤゴール」及「メチレーンチクレオゾール」より成り防腐殺菌に著効あり、その品質の優秀と相俟つて益々聲價を高め各大病院を始め權威ある各方面に於て之を應用す
治療用として
結核患者に連續服用せしむれば、胃腸を整調し發熱を去り食慾を進め、咳痰を輕減し、盜汗及び喀痰中の結核菌の出現を減少し、病状を輕快治癒に向はしむ
豫防用として
感染の不安あるもの、及び初期の疑ひある患者に之を服用せしむれば極めて適當にて、不安の症状去り、よく豫防の目的を達す
適應症　肺結核　肺尖加答兒　肋膜炎
一回一錠乃至二錠、一日三回毎食後服用せしむべし
百錠入　一円六〇　五百錠入　七円五〇
一手販賣元　東京市日本橋區本町三ノ一　友田合資會社
三共製造

淋病
ブラオンギン ケンゴール
一回二分 効力絕大 藥價最低
普及藥……一圓九十錢
日本製藥合名會社

巡査
遞信官吏となる法
東京市 日本警務學會

家庭

風薫るころ ……ニの並木さはやかに、葉に薫れて、アベニに風薫るころ、巴里の風は、初夏の装ひをこらして街…。写眞は最も新しい時期と云はれる流行着

栴檀は雙葉より香し

天才教育が最もよい

平凡な人間にならぬやう

子供の才能を伸ばせ

子供の教育に注意を拂はぬ世親は世間に恐らくあるまいと思ひますが、その注意が的外れであつたり、方法宜しきを得ない様な事があれば天成の才能も伸ばす事が出来ない事になるのです。伸びるべき芽も途中で踏みにじられて、枯れてしまふ様に、折角の才能の芽を雙葉の中に摘みとられてよしんばそれが天才であつても一個の平凡な人間として一生を無為に過ごしてしまふ場合が可なり多い様に思はれます

×

そこで今年初めて學校に入學した子供を持つ世親や特に子女の教養に注意を拂はれてゐるお世話方に特に子供の才能を伸ばす為にどんな點に注意を向けるかについて申上げてみませう

元來教育といふものは後天的のものでなく、先天的のものであると思ひますから、なるべく子供のなすがままをじつと見てゐてその中に個性をしつかり摑むことですと子供が繪本を見る、繪本の中でもどんなのより多くの興味を感じてゐるか、その時、繪を眞似て書く事に興味を持ち比較的上手に書ける子供でしたらその方面の才能をズンズン伸ばしてやる様にする事です

×

そして特に注意を拂ふ事は乃ち郊外散歩に連れて行つた場合、自然の中に色々の教材がありますから、子供の注意をその方面に向けてやり、歸宅してから今日の印象を聞いてやるといふ様にいたしますと、大變注意が練發されます

學校から歸つて來た時は「今日新しい字をいくつ習つたか」といふ様にたづねますと、學校でも特に注意して新しい字を覺えてくる様になります。そしてあくまでも子供自身で工夫させる習慣をつける事です

その意味で、既成の精巧な玩具をいくつも與へておいて遊ばせるよりも、つまらぬ玩具の材料を與へてこれを組立てさせて自分で組立てるといふ様にする事がとれだけ子供の注意力を發達させるかわかりません

×

普通の學校教育はただ教へ込むので、それだけでは子供に印象が薄いので、よしんば一時覺えても、すぐ忘れてしまふものですから何にもならない事になります

これからの教育は平凡な人間を作らぬ様な方法であつてはならないので、天才教育を授けた方が寧ろその子の人生を意義あらしめるのによいと思ひます（醫學博士 川…）

土いぢりをしたり、その他の玩具を持つて遊ぶ場合、その子の性質ですぐに組立てが好きであつたり、又破壊する事が好きである場合は、固かしつかり出來てゐるのですからその方面を伸ばしてゆく様にすることです

最尖端を走る新型カール 裕足のスッキリした額を出すカール、この型はいかがですか、思ひ切つたモダンな中にどことなく落ちつきを見せ、優雅らしいこのカールは、少しも不自然な感じを與へないのが新しい流行のねらひ所――といふわけですこれはニューヨークの最尖端を走る新型カール、いたに流行の兆候が見えてゐるといつた型です

近づいた端午の節句

御存知ですか 五月人形の由來

節句は節供と書くのが正しいのです。天慶元年に蒙古の軍がわが國へ攻めて來ました。早良親王、これを討たせられた、親王は諸社に祈りして出陣なさいましたが、丁度その日が五月五日でした。折から神風が吹いて、敵船を覆し、忽ち敗けて走つたので、眼ばすして勝たれたといふ傳説があり、それで五月五日の飾りには甲冑兵器を用ゐるのであります。五月一日から幟や景氣のいい鯉の吹流しなどを庭前に立てます。幟には鍾馗などを書いたものや、紅白の吹流し、または五色の吹流しなどを立てます。そして、檐下に菖蒲と艾とをかけて邪氣を拂ひます

×　×

座敷には五月人形をかざり、菖蒲酒を供へ、粽、柏餅などを供へ、親戚知己を招いて、男兒の幸運を祈る習はしがあります

×　×

節句の贈り物――初節句をする家へお祝を贈る場合――東京では幟を男方から贈る。幟に紋をつける時上には婚家の紋、下には里方の紋を畏紋としてつけます。里方以外の人から贈る時は幟か人形、お飾りの主要となるべき鎧、神武天皇、神功皇后、鍾馗などを除くのが通例としてあります

人形の飾り方　神武天皇を中心に

人形を主とした飾りこれは神武天皇を中心に古今の英雄豪傑、忠臣の人形を主とし、諸道具を副として飾り方であります。左右前後は各人の好みにより、神功皇后、日本武尊、豊太閤、義經、楠正成、楠公、鍾馗、桃太郎など飾つてよろしいのです

鯉幟り、神功皇后、鍾馗揺明

武者絡幟　三寶（ちまき、菖蒲酒）　矢、軍扇、陣太鼓

神武天皇

矢車吹流し　日本武尊　桃太郎揺明

×　×

鎧を主とした飾り方これは鎧をただ武器として見るのではなしに、婦人の鏡のやうに鎧を男子の魂としてこれを主にして飾るものであります

鎧　陣太鼓　太刀　神武天皇　揺明

長持　鎧　三寶（菖蒲酒 ちまき）

吹流　軍扇　弓　鎧　旗　揺明

なほ、二段共通として後に屏風を張ります

童心ゆたかな人形が　アメリカ訪問

尚武の精神を強調して

鯉のぼりここにも日本男子の一つ――青空の下、いつぱいに空氣を吸つて、悠々と泳ぎ廻る緋鯉の祭。男の子の節句が近づきました。今年は、鯉上りまでしようといふ元氣旺盛の鯉の幟が大きな船に山積まれて、青い目の男の子達のゐるアメリカまで、國際親善のためはるばる出掛けたといふ大へんな意氣込み、五月人形にもなかなか堂々たるものが山と積まれてゐますから「勇」を尊ぶ男の子の節句には、鎧、兜は缺くことの出來ないものになつてゐますが、その飾物にまで、三十五年風景を織り込んで、尚武の精神を強調したものがかなり多いやうです

×　×

それも單に「尚武人形」であるだけでなく、「ぼくは海の子」とか「出陣」「ほころび」等と題して無邪氣な童心をありのままに表現したのが、新しい傾向で、これまでのいはゆる武者人形とは非常に變つた趣を見せてゐます、これらは、端午のお飾りにふさはしいばかりでなく平常床の間のお飾りとしてもなかなか立派なものです

風の無い日の妙案

風の無いお節句にした。鯉の前に「扇」をもつてゆきますと。たちまちこの通り

日本棋院

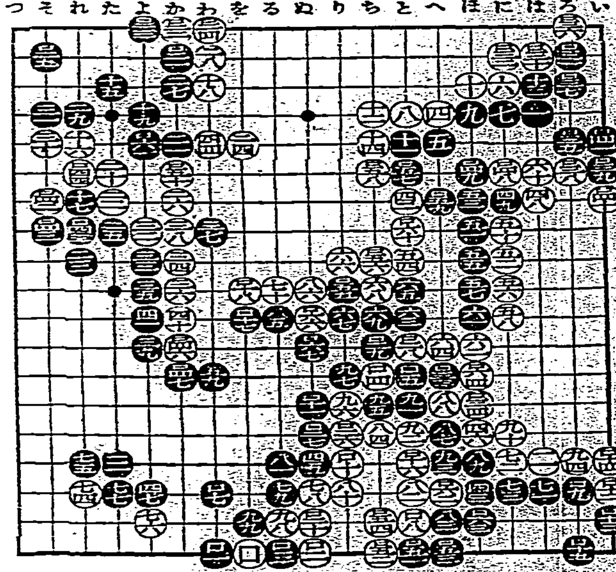
秋季大手合戦譜

（第十局の五）

三段 増淵たつ子

初段 松林茂比古

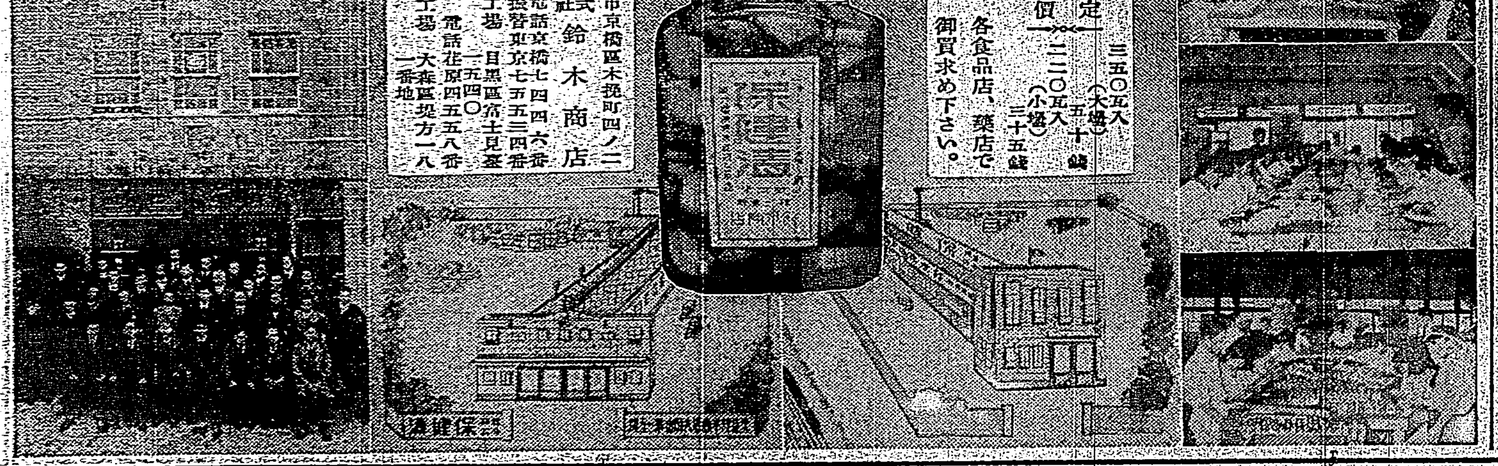
黒中押勝 先



○□三六ろの一 ●□三七ろの三 ○□三八いろの六 ●□三九いの六 ○□四〇いの七 ●□四一いの五 ○□四二その七 ●□四三その八 ○□四四れの六 ●□四五れの八 ○□四六かの一二 ●□四七かの一三 ○□四八にの六 ●□四九ほの六 ○□五〇かの六 ●□五一との一九 ○□五二ちの一九 ●□五三への一九 ○□五四ちの一八 ●□五五りの一〇 ○□五六ちの九 ●□五七との六 ○□五八ちの六 ●□五九への七 ○□六〇との八 ●□六一よの五 ○□六二への一七 ●□六三ほの一八 ○□六四ほの一三

●□六五ツグ ○□六六ぬの一二 ●□六七ぬの一二 ○□六八コウ…一九同 ○一〇六劫トル ●一一九同 所要時間累計 白六時三二分 黒五時四一分 （制限時間各七時間）

戰跡を顧みて 黒五のケイマは、近年小野田六段によつて創案された新手法で、此變化は多岐に亘つて此盤では甚し難い、黒がかくケイマた意中は、單に好奇的の意味から許りでなく、白六で「ほの五」とハネ出され黒九白七黒十白□四九黒六の時白一一と抑へるシチャウが成立しない所に狙ひがある、白六以下一四まで最も平易な定石とされるが、結果は黒に不利らしいといふ説が專ら有力である、随つて黒五は單に□四八に受ける通型を以て黒の態度とされる、黒一七のハサミは、白一六の動きを想定したものであるが、譜の白一八とハサミ返しの意表に出られたのが、此場合適切とすると、黒一七は單に一八と二間ビラキして居る所らしい、白二〇は二二にツケて拐きたい所である、黒二三は緩着、二四にトンで白「るの四」と交換してから、二五にハネて行きたい、白二四はその意味から好點とされる、黒二七白二八の交換は、その要を見ない、單に二九以下と運ぶべきである、白三二は「たの一〇」又は「たの一二」あたりから此の黒を窺り立てるべきで、譜の黒四一まで五線を匍はせたのは、白のために採らない、黒四三で「わの六」にコスミ出すのも有力であるが、黒四七は七七の並びを本手とするが、右辺五十の點を占めるのも一策である、白四八は苦心の著であらうが、五九のケイマが絶好の必要點である、白五二は五三に切り、黒□五九白□四八黒□四九の時、白「への八」の切りを狙つて左上隅又は左下隅に劫材製造を試みるのが面白い、随つて黒四九は單に五三と打つて居る位のものである、黒五九とケイマする事になつては、先著の效力明らかである白六十は「ろの十五」辺までで侵入すべき機會である、黒六一では□十一にトンでゐたい、白六四又は六六の時には、□三五とケイマして居る形である、白八六が最後の敗著、此手で右下隅一九にハネフイで居れば、まだ！勝負であつたらしいが、譜の黒八七の厳しい手段に出られては、此下白に勝味のない事となつてしまつた



精力を增し……胃腸を强化し

食慾增進・惡疫豫防に

古來より靈藥として定評ある

生にんにくを臭くなく美味しく漬けた

ラッキョウ漬より美味しい!!

專賣特許

保健漬

營養と惣菜を廉ねた新食料品

名上らずに嫌ひと言ふのは時代遅れです

健康保持・小兒の發育には廉くて美味しい

營養價萬點の保健漬を御常食下さい

斷然全國より壓倒的好評を受け諸官廳、會社、工場

名士諸賢の御家庭に絶大なる賞讚御愛用を博す

定價　三五〇瓦入（大壜）五十錢　二〇〇瓦入（小壜）三十五錢

各食品店、藥店で御買求め下さい。

東京市京橋區木挽町四ノ二　株式會社 鈴木商店　電話京橋七四四六番　振替東京七五五三四番

第一工場　目黒區富士見臺一五四〇

第二工場　大森區堤方一八一番地　電話花原四五五八番

麗だ！暖だ！陽炎だ！春の行樂に興趣百倍の心身を溌剌とさせる

貴下本來の御健康をもう一歩進められよ御常用に理想的の

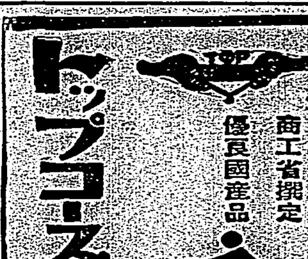
仁丹の御愛用家激増につれて、小間物、百貨店にても仁丹入れ發賣

仁丹　仁丹　仁丹

白毛を染ずに黒くする

白毛赤毛色素を補充して黒髪となす新療法あり（ハガキに新聞名記入申込次第説明書送呈）

東京市中野區城山町 清水研究所



商工省推定 優良國産品

トップコースター

福岡精工所

早○男子へ急告

性的衰弱早○とは早漏射○の事で、現代人は此傾向を有して居る方が多數有る、早期射○が昂進なつてついには不感症等の悲しむべき結果に又困難なるべき夫婦が破産の原因は何かに秘められた性の不満が其の大原因をなして居る。かかる恐るべき不幸な方に數年來研究の結果完成せる早○防止専門の良藥を御紹介致します。早く御申込下さつて人生無上の幸福を御求め下さい。

▲御申込次第カタログ進呈致します。

大阪市東成區中本町四ノ六〇 電車大武田六番

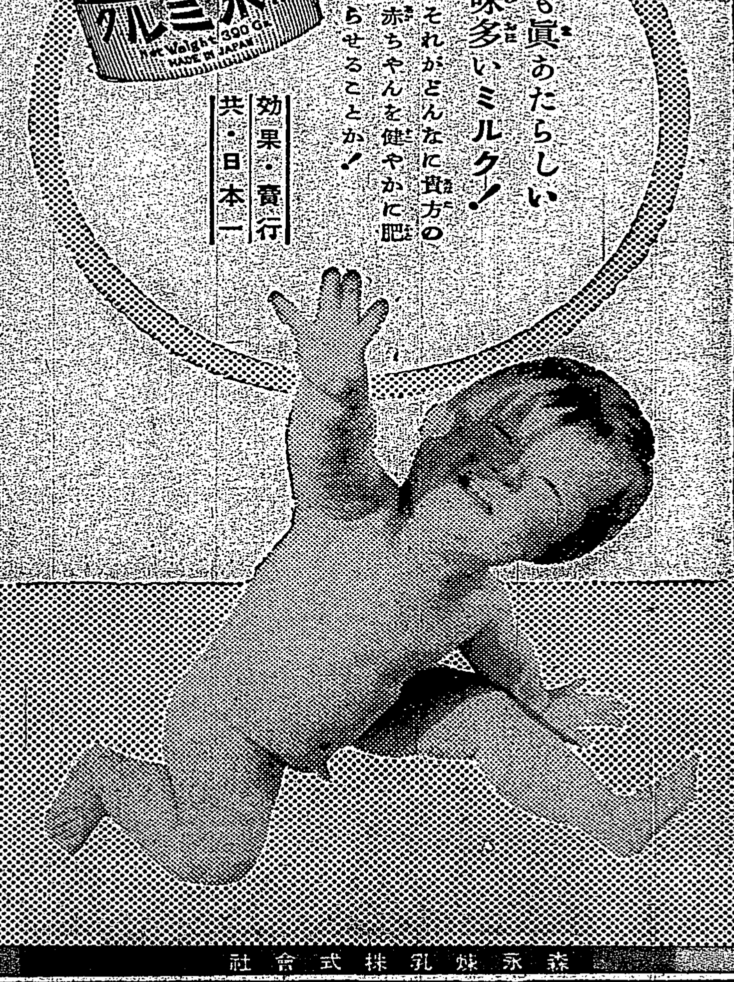
城東園藥品部

腦を護れ

其の一＝安眠　快き＝便通　能上＝引下

三拍子揃った

健腦丸



匂も眞あたらしい

青味多いミルク！

それがどんなに貴方の赤ちやんを健やかに肥らせることか！

效果・賣行 共・日本一

森永ミルク

森永煉乳株式會社

年來の懸案 全島統制の鳳梨合同會社成る

資本金五百萬圓、一部を公募

海外販路擴張が主眼

昨年十一月以來の懸案たる鳳梨產業の合同問題は過般の高雄に於ける發起人會の決議を經て茲に愈々成立の運びとなつた、即ち廿三日附を以て殖產局に於て中瀨局長自ら合同會社の創立を發表した、それによると會社名は總督の命名に從つて臺灣合同鳳梨株式會社と決定したことは既報の如くであり之は全島七十八工場の合同會社、その資本金總額は五百萬圓全額拂込み（一株五十圓、總株數十萬株）の大會社である、右五百萬圓のうち二百十六萬圓は工場の評價額であつて現物出資となり、殘餘の二百八十四萬圓が株式の引受及び公募によつて賄はれる筈である、而して新會社の創立總會は六月早々と見られ、それより以後は合同鳳梨の名によつて全島に散在する諸工場を整理合理化して生產費の低減と海外への販路擴張に乘出す譯である、尚本會社は獨占的な企業となるのであるが、從來の關係者を以つて組織するのでなく、一般社會性を保有せしめるために此の度株式の公募を行ひ以て多數の參加を希望してゐる、又獨占の弊に陷ることを防止すべく定款に於ても、定款の變更、役員の選任、重要事項の決議、利益金の處分等については凡て臺灣總督の承認を受くべきことと規定されたのである

鳳梨產業の統制に就て

將來は農場をも大合同せしむ 中瀨殖產局長談

臺灣の鳳梨罐詰事業は近年飛躍的な發展を遂げ現在工場數七十八を算し輸移出額百五十萬圓を突破する盛況を呈し近き將來に於ては本島重要產業として其の前途を囑目せらるるに至つた

元來鳳梨は本島の氣候風土に好適し其中南部及東部地方には廣大なる栽培適地を有し之が製品は國際的商品として好個の貿易品なる可能なる上に之が製品國際的...本府に於ては夙に本事業の將來有望なることを認め之が保護獎勵策を採り大正十一年以來優良種苗の配布、罐詰機械の貸與、新式工場の設立補助、輸出檢査の施行、罐詰製造業の取締等幾多の獎勵施設を講じたる結果大正十二年の輸移出數四十一萬一千八百二十三打に過ぎざりしものが昭和九年に於ては二百二十三萬二千六百十二打に激增せり、然れども一面本事業の有望なるに著目して大小多數の工場簇生し動もすれば其の間の統制を缺き原料生果の爭奪をなして無謀なる競爭を續け生產費は增嵩し輸出市場の紛糾を招來し業者の困憊甚だ少からざりしものありしを以て夙に同業組合を設置し或は共販會社の設立に依りて販賣上の統制を企圖したりと雖も未だ統制の徹底を期する事を得ず當局に於ても業界の根本的打開策を要望して已まず、而して業者も漸く鳳梨產業全體の利益を保持する爲大局の上より觀て大合同の必要を認むるに至り玆に業界の合同機運全く熟したるを以て當局も積極的に合同會社の實現を助勢し以て本產業の健全なる發展を期することになつた次第であつて之が爲に昭和九年四月の地方長官會議に於て總督閣下より本問題に關する本府の方針を闡明せられた所以である、而して今回の合同は不取敢工場のみの合同を策したるもこれと不即不離の關係にある農場に關しては工場合同の成立を俟つて更に之が合同統制を行はんとするものであつて...夫々合同成立の曉に於ては更に兩者の合併を行ひ...斯くして茲に初めて業界の完全なる統制の實現を見る次第である、斯くして現今世界に於ける鳳梨罐詰事業の現況を見るに年產額約二千二百萬打に達し其中布哇產其八百萬打、馬來半島產三百萬打...本島產は二百萬打、內布哇產は八百萬打...新嘉坡地方產二百萬箱にして臺灣は實に世界第三位にあり、而して布哇は既に固苦の域に達し世界市場に於ける地位は確立して居るから本島は之と相伍して國際的市場に進出し好個の地位を獲得するの途を開拓するに努めねばならぬ、前述の如く氣候風土鳳梨栽培に好適し而も中南部及東部地方には廣大なる栽培適地を有するを以て其の生產販賣の適當なる統制を圖り製品の向上統一を圖るにあり將來の發展期して俟つべきものあり、殊に之が製品は國際的貿易品たる點に於て特に本事業の發展が我が國產業經濟上重大なる意義を認めらるる次第である

惟ふに合同會社成立の曉は本島に於ける鳳梨罐詰業は總て本會社を以て統制せしめ以て本產業の健全なる發達を期せんとするものなるを以て自然獨占企業となる結果之が業務の良否運用の如何は多數の原料鳳梨生產者及消費者にも影響する所大なるに鑑み當局としては弊止なる監督の下に新興により企業の健全なる發展並に消費者の利益を保護し安定せる原料價格の恒久的取引により堅實なる農家經濟の上進に資すると共に消費大衆の利益をも適當に擁護して消費の增加を圖り他面本會社の秘密的活動により海外輸出を旺盛ならしめ以て鳳梨將來の重要なる輸出產業として本島特有の產業の發展を期し併せて本會社永遠の繁榮に資せんとする考へである

本合同會社は既に四月四日其の第一回發起人會を高雄市に開催し臺灣合同鳳梨株式會社と名稱を定め資本金五百萬圓全額拂込を以て近く創立の運びとなるものである

起業目論見內容

數年後には二倍の產業に

過般の發起人會で決定された起業目論見は左の如し（今後數ヶ年を期し現在の年產額生產を二倍と し、資本金五百萬圓につき一割の利益配當を期す）

一、會社の名稱 臺灣合同鳳梨株式會社

二、目的 鳳梨其の他の各種農產物の栽培加工、賣買及水產、畜產物の加工賣買並に之に附帶する一切の事業を營む

三、事業資金 株式組織にして資本金を五百萬圓とし之を十萬株に分ち一株の金額を金五十圓全額拂込みとす

四、事業概要

一、事業の概要 臺灣に於ける全鳳梨罐詰工場の經營事業を現狀の儘買收合併し會社創立と同時に事業を開始し直接製造に當る

二、事業地 現存鳳梨罐詰工場所在地（臺北、新竹、臺中、臺南、高雄の各州に亘る）を一應其の營業地とし將來臺東廳及び花蓮港廳にも事業を擴張し高雄市に其の根據を置くものとす

一、事業計畫 ...

臺灣電力では既報の如く震災地方が殆ど臺中營業所の區域に屬するので臺北、臺南兩營業所より技術員を應援の爲め急派し下村技術課長、青木營業課長も被害地に急行して被害調査と應急策に全力を傾注したので配電線及引込線の全壞大破の爲め點燈全然した地方も蜘蛛の巢のやうに亂れもつれてゐる電線の跡片附も二十三日中に一段落を告げた模樣である、尙此際災害地方に同情して避難收容所等に對する點燈及び電柱等に臨時點燈する分は無料サービスをなし個人でバラック其他につける臨時燈には普通定額電燈の二倍を申受けるのであるが此の際半額即ち定額と同じ

臺灣電力の災害地應急對策

取付等に半額と無料で奉仕

全滅による需要減は二ケ月

點燈可能 となり家屋方も...夜までに略修復成り 中家屋に被害なき方面は二十二日

料金にて サービスすることにしてゐる模樣で之ら區域の被害は本社から營業所長に一任してあるさうである、又臣里から苗栗を經て新竹方面に至る送電線は後日四日里間に不良箇所があつたが、二十二日午後復舊し后里發電所より新竹への送電に支障無きこととなつたが、唯だ后里變電所入口及び水路に於て...

災害復興が早ければ

送水不能となつて居り此の下流一帶の耕地灌漑及飲料水供給に支障を來してゐるので灌溉では此際右水路の復舊工事を取急いで行ふことになつてゐる、尚震災による電氣需要減の程度に就ては目下調査中であるが、先づ八千燈內外に止まる見込で其打擊も少くなるべく現に臺灣合同電氣の區域である、震東街が昨年九月の發電で殆んど全滅し電燈の損害約一萬圓に上つたが一ヶ月後に需要復舊し今は却つて以前よりも點燈數が多くなつたといふ前例もあるので臺電の電燈需要も一時的で永くも二箇月以內とみられてゐるやうである

日、瑞、露三國が米國に燐寸販賣會社

NRAに對抗するため

三國共同出資で計畫

製米燐寸輸出は產業復興法に依る燐寸業者で米國燐寸業者間に輸入禁止運動が猛烈に行はれて居るため日、瑞、露三國政府は輸出統制を行ひ此の運動を緩和すべくかねて米國政府と輸出統制の交涉を行つて居たが此の程漸く協定が成立するに至り三國業者の承諾を聽かせる所があつた、然るに協定內容は一切秘密に附せられ昨年額十萬箱を三國に割り分する事のみが傳へられて不明であるため各方面の注目をひいて居たが最近に至り日瑞、露三國で米國商法に依る三國共同出資の販賣會社を設立する事が判明し、國際資本に依る統制としての成行は異際を以て見られて居る、即ち協定內容はN・R・A法に違反する外禁止運動を行ひつつある米國業者の跡を絕つこと...

神戶バナナ

【神戶二十三日發本社特電】神戶バナナ市況は昂騰を續け本月來何の如き高値七圓安値でさへ四圓五十錢平均五圓六十五錢三月末に比すればかれこれ一圓方の昂騰ぶりである...

神戶蓬萊米況

【神戶二十三日發本社特電】蓬萊の閑散は珍しい程にて十圓四十錢見當...

保田臺銀新頭取

二十三日正式發令さる

大藏省方面の意嚮により臺灣銀行頭取保田次郞...

近藤勸銀上京を中止

近藤勸業銀行臺北支店長は二十四日出帆船で東京本店に開催さるる支店長會議に列席の筈であつたが、新竹、臺中兩州震災の爲め出席を取止め、又來月開催を傳へらるる本島産業調查委員會の方も政府から何ら日取の通知もないので之も將來の日取決定あるまで出發を延期することになつた

藥劑防除による米の增收は確實

農林省防除會議に報告さる

稻熱病及び螟蟲に關する防除協議會は四日から農林省に於て開催中であつたが、六日終了した、右會議に報告された農林省指定稻熱病防除試驗地三十五箇所のうち、山形縣の試驗結果は最も注目されてゐる。即ち稻熱病の發病並に成育調査成績によると標準無防除區の發病率は實に八割三分に達してみるにも拘らず、六斗式石灰ボルドウ液及松脂合劑（合加用液）を撒布した區の發病率は僅かに九分に過ぎない、又收量調査では標準無防除區の反當玄米收量は僅かに四斗六升七合であつたが、六斗式石灰ボルドウ液松脂合劑（合加用液）を撒布したものの收量は實に二石四斗四升で、この差實に一石に及んでゐる、更に多肥栽培（窒素三割の增）では在來法の栽培區では反當收量七斗五升であつたのに比し、藥劑防除した栽培區の收量は一石四斗一升一合に達し六斗六升の增收を見てゐる、藥劑防除に於ても、藥劑防除區は二割一分に在來品は八割五分といふ發病率を示してゐる、右の報告によつて藥劑防除による增收は全く決定的となつたので、農林省では之の普及に全力を注ぐこととなつた、なほ十年度に新設する稻熱病試驗地は更に一ケ所を增設（宮城縣農試）することに決定した

內地清算高に島內糖價も減切高

被害を誇大に見た模樣

震災大災害の報に內地清算市場の砂糖相場は暴騰し先限十一圓六十錢と休日前より三十錢除高を告げたが這は製糖工場に被害多しと見ての買方の握と弱氣の踏みに因るもので斯か行過ぎの感がない。事實製糖工場で被害のあつたのは日糖月眉位のもので夫れも震災の前々日十九日に壓搾を終へた後であるから問題でなく昭和苗栗工場も小破損はあつたが之れも製糖終了後であつたし帝糖潭子工場（豐原にあり）も製糖終了後で何等被害なく竹南工場も無難で盛んに製糖作業中であり假に作業中の工場で震災の爲め若乎の出役少し問題を生ずることはあつても大した故障は起らず又島內で糖價が動くことは島內消費の一時的減退を招來するくらゐのことで之は...一時的の現象ではないかと云はれてゐるが、內地相場が右の如く飛上つたので島內市場も會社筋の賣らして中双五月物十五圓六十錢、六月物十五圓七十錢と二時より四十錢高を唱へてゐるが賣買所は內地、島內共に買得多く會社の云值について來ないので此の邊相場も一服狀態むものとみられてゐる

補償手形 買收總額

新市場に增加し舊市場は減少す

本邦品の海外市場進出と比例して輸出補償法による補償銀行の補償手形買取額は增加し商工省調查の去る九年四月一日から本年一月三十一月迄の滿十ヶ月の補償手形買取總額は二萬二百三十三件、二千二百二十二萬四千七百四十五圓七十七錢の巨額に達した、而して之を仕向地別に見ると左の如く中、南米、阿弗利加等の新市場向が激增し、ロシア、バルカン、中小亞細亞等の舊大市場が減少して本邦品の海外進出振りの旺盛さを如實に物語つてゐる

中米	六、四〇〇千四四	三、〇二九	
南米	六、二〇四	二、五八九	
阿弗利加	五、八九九	五、〇五二	
露西亞	一、五三一	五三一	
中小亞細亞	九八〇	八一〇	
バルカン	一五一	一四	
其の他	一、〇五五	七五六	

手持金多き災害地の信組

產組金融心配なし

臺中州下の震災地各產業組合...新竹州の內湖北庄保有狀況は、新竹州の竹南、大湖、苗栗三郡の平均五割、豐原、大甲、東勢三郡の平均六割以上であり...金も出せることであるが產組金融には一寸の心配もない模樣である

北・東・南

臺灣米穀代行會社では二十三日午後重役會を開催し新竹、臺中兩州下の震災救護費に臨し、組合員の一事組合金から各二百十四圓を本社に寄託することに決定し日本米配賣...

...まつたことは珍しい、とにいふのは從來本島は地震から...

商況（廿三日）

米況 臺北現物相場

南部一期在來米		
北部一期在來米		
中部一期在來米		
南部一期蓬萊米		
北部一期蓬萊米		

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況後場

常島前場先限主なる手筋

賣方 永岡（北川）正米筋 上椙、岡崎、三木（北川）

買方 田中眞（田中金）、廣瀨、東京筋秋長（廣瀨）米谷筋手踏（淺香）

常島前場先限兩建控除主なる手振

賣方 北川五、一〇〇同崎六〇〇上椙五〇〇

買方 澤先一、二〇〇田中金一、〇〇〇廣瀨七〇〇淺香六〇〇正縣五〇〇

常島兩建控除後

...

常島米況前場

【大阪二十三日發】手持軟で賣方氣迷ひ模樣の閑散に陷り永岡、東京筋、三木等賣り田中貞、東京秋長等買ひ二十九四七十八錢と寄りアト漸商內に一高一低を繰返し七十七錢と押しジリく引締め八十一錢と引けた

大阪期米後場

	寄	高	安	引
一節	二九、六六			二九、八五
二節	二九、六八			二九、八四
三節	二九、六七			二九、八四
四節	二九、六六			二九、八七
五節	二九、六八			二九、八六
六節	二九、六八			二九、八六

東京期米後場

寄	二九、六七 / 二九、九二 / 二九、九七
高	二九、七〇 / 二九、九六 / 二九、九九
安	二九、六七 / 二九、九二 / 二九、九六
引	二九、七〇 / 二九、九六 / 二九、九六

神戶期米後場

寄	二八、一九 / 二八、五八 / 二八、六六
高	二八、二二 / 二八、六〇 / 二八、六八
安	二八、一九 / 二八、五八 / 二八、六六
引	二八、二二 / 二八、五八 / 二八、六七

株式 東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

青物魚類相場（中央卸市場）四月廿三日（仲値）

[illegible]

爲替 臺銀建値

日本石	一〇〇、三〇
新嘉坡	一五三、三〇
北支	九一、八〇

穀肥 大連特產前場

[illegible]

大連特產前場

【大連二十三日發】銀高と奥地...

銀塊 大連銀票況

【大連二十三日發】ロンドン銀塊は...

絲況 大阪綿糸

...八十五錢まで小殺み引際マバラ日本人筋買に再び引締り六圓十錢と引けた、出來高一九四〇圓

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

砂糖 大阪清算

[illegible]

臺灣合同鳳梨株式會社株式募集公告

一、資本金 五百萬圓也

一、總株數 拾萬株

一、壹株ノ金額 金五拾圓也

一、拂込金 全額拂込

一、發起人引受株數 壹萬四千株

一、同業者割當株數 參萬貳千貳百株

一、應募株數 五萬參千八百株

一、申込單位 壹株

一、申込期間 昭和拾年四月拾五日ヨリ五月拾日迄トス（但シ應募株數ガ募集株ヲ超過シタルトキハ期間中ト雖モ締切ルコトアルベシ）

一、募入方法 應募株數ガ募集株ヲ超過シタルトキハ發起人ニ於テ便宜決定ス

一、申込場所 臺灣高雄州高雄市堀江町五丁目壹番地 臺灣合同鳳梨株式會社創立事務所

昭和拾年四月

通信販賣者募集

あか船 全國總本家 廣瀨武雄藥局 總發賣元祖

◎大阪市梅田櫻橋交叉點北行西側 振替大阪八六八八三番

分院 大阪市天滿橋京阪電車前（南へ一町）あか船 廣瀨藥院

全國に 文店小賣店募集

珍本 珍書 珍品珍具 家庭和樂草紙

月やく 差込 內服藥

◎男子早漏防止藥 ◎美心華 ◎サンセー ◎產兒調節要具

◎絕對に破れぬ最優秀品 男女サック

◎最新變形サック

あか船とは？ 日本一有名な店よ！ とても珍らしい品があつてよ あら？ あなたも御存じなの…

ホホー知つてよ… お店で 本店は至極円満なのよ…？

男子專用珍具 婦人專用珍具 男子若返珍具 男女若返妙藥 エボナイト製男子早漏防止器 包莖安全治療器 瑞喜クリーム ひごずゐき 玉ずゐき りんの玉 和合錠 和合クリーム 妻悅粉

天使 (54)

横光利一　作
宮田重雄　畫

五の八

しかし、幹雄は、半丁ほども歩いたとき、また急に後ろへ引き返した。

「お茶を飲みに行かう。」

云はれるままに、雪子は幹雄の後からついて行つた。幹雄はコーヘ這入ると、部屋の中を見廻したが、まだ明石は來てゐなかつた。空いた椅子へ腰を降ろすと、幹雄は顎で腰を支へたまま、むつつりとして、默つてゐた。

彼は、もし明石が來なければ、折角の自分の好意も、盗げ崩れてしまふであらうと思つた。

そのうちに、註文の飲み物も飲み終り、菓子も食べ終つた。それでも、まだ明石の姿は見えなかつた。

「來るのだらうか、來ないのだらうか。」

幹雄は、雲の目を見るやうに、緊張しながら、ときどき入口の方を眺めてみた。

多分、明石は、自分に渡された京子への離縁状を持つて、今ごろは、うろうろ、方々に觸り歩いてゐるのであらう。

「何か飲みませんか。」

と幹雄は、時間を延ばさうと思つて、雪子に訊ねた。

「あたし、もう澤山、今御馳走いただいたばかりなんですもの。」

と雪子は云つた。しかし、このやうに振り合せが、明石に不利になつて行くのは、これはどうしたことだらう。幹雄は煙草に火を點けた。

「もう十分待つて來なければ、お前は俺を、邪魔にするのだ。」

とから幹雄は、明石に云ふやうに、時計を見ながら思つた。

「お前は俺に、京子を奪られ、雪子を奪られるのだ。何と云ふ馬鹿な奴だ。」

幹雄は、待ちくたびれて、もうふんくし始めた。しかし、十分たつても、まだ明石は來なかつた。

「いや、俺は一生に一度の、良いことをしやうと思つて、かうして待つてゐてやるのに、何ぜ來ないのだ。俺を惡者にするのか。」

雪子は、幹雄の不機嫌な様子に頓着なく、あたりの人々を見廻してゐたが、

「もう出ませう。」と幹雄に云つた。

「ぢや、出ませう。」

彼は歩きながら、體裁を守るといふことは、こんなに困難なものかと、苦しくなるのだつた。

「いや待て、體裁の崩れるといふことが、こんなに苦しいのだ。」

と、から彼は思ひ直した。彼は後ろの雪子を、三分間で、今確實に新しい愛とすることが出來る自信を感じた。

「今夜は兄妹のしるしに、何か一つ、着物を買つて上げたいね。」

「いえ、あたし何も入らないの。」と雪子は云つた。

「どうして。」

幹雄は、意外な思ひ敗れに、これもまた、貞子のやうな、強い娘ではないかと、ぎよつと立ち竦んで、雪子を見返した。

「それなら、何かいいかな。僕が買つて上げて、不足なら、もうよすよ。」

「でも、あたし、もう歸らなくちや、お母さんに叱られるわ。」

「ああ、さうか。あなたはまだ子供だつたんだね。しかし、良いさ。僕の家へ行かう。」

幹雄はタクシーを拾つて、雪子を乘せた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ・臺北測候所發表
【七・三〇】全國氣象通報(東京)
【八・〇〇】家庭メモ(東京)
【九・三〇】家庭大學講座(臺北)文藝講話その五「劇」臺北帝國大學助教授　工藤好美
【一〇・三〇】家庭料理獻立(臺北)第三高女　田中翠紫　△クラブ・サンドウイッチ△コンスターチ・プリン
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)歌謠曲　一、空とつばさ(時雨音羽作詞田村しげる作曲)東海林太郎　二、空のつばさ(同右)松島詩子　三、旅笠道中(藤田まさと作詞、大村能章作曲)東海林太郎　四、東海の顔役(藤田まさと作詞、細田定雄作曲)淺草〆香△ジャズ　一、テキサンダー・ラグタイム・バンド(フオックス・トロット)二、考へなほして御覧なさい(フオックス・トロット)(リーロイ管絃樂團)三、お先まつくら(フオックス・トロット)(シリー・ホール管絃樂團)
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【二・四〇】全國氣象通報(東京)
【五・〇〇】子供の時間(東京)唱歌劇「幸兵衞さんと仔山羊」(宮津博作詞、吉原規作曲)JOAK唱歌隊
【五・三〇】コドモの新聞(東京)關屋五十二
【五・三五】英語講座(臺北)初等科第八講　上村一仁
【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)四重奏とピアノ獨奏　臺北オラトリオ協會　一、男聲四重奏(李華銘、杉村昇、羽生平、盛福安)イ、猟兵衞と田吾作　ロ、トポッポ　二、ピアノ獨奏(吳哲道)イ、仙女の結婚式(ターナー作曲)ロ、修道院の鐘(ブルマン作曲)三、男聲四重唱　イ、きらめく星　ロ、ブルドツク　ハ、ビンゴ

觀光の夕

【六・三〇】講演(東京)國際觀光局創立五周年を迎へて…鐵道大臣　內田信也
【七・〇〇】各國の音樂(東京)日比谷公會堂より中繼　一、合唱　イ、故郷の人々　ロ、キヤバレロ　アメリカン・スクール男女生徒　二、管絃樂　小編成二曲　滿洲國留日學生クラブ雅樂團　三、獨唱　モランビエール、伴奏パウル・ローゼンシユタント　イ、萬れん香　ロ、月の光　ハ、秘密　二、マンドリン　四、管絃樂　所文繁樂團指揮　山田耕作　△日本組曲(山田耕作作曲)イ、さらし　ロ、お江戸日本橋　ハ、かつぽれ
【八・〇〇】名所案內くらべ　一(仙臺)松島瑞巖寺…說明瑞巖寺案內僧　二(東京)東京遊覧…說明遊覧バス・ガイド・ガール　杉山千代子　安西喜代子　三(京都)金閣寺寳物解說…說明金閣寺案內係　四、(熊本)阿蘇登山…說明登山バス・ガイド・ガール　東サヲ　玉木靜枝
【八・三〇】時報(東京)
【八・三二】端唄(臺北)一、花のくもり　二、月夜烏　三、京の四季　四、鐵道節…立花綱
【八・五〇】箏曲(臺北)小曲劇…阿枝、阿雲、伴奏指揮一重　組曲九連環謠…宋花軒
【九・二〇】氣象通報(臺北)臺北測候所發表　第二ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項　明日のプログラム發表

最近著の雜誌

▲朝鮮(四月號)▲言葉經濟(四月號)▲話を選れ(五月號)▲講演の友(六十八號)▲婦人俱樂部(五月號)▲女性文化(五月號)▲わか草(四月號)▲東方之國(四月號)▲赤人(四月號)▲あらたま(五月號)▲無盡界の聖母の寡士(四月號)

何時も石鹼で明朗

整肌作用、卓絶

皆さん今日は！

僕・ミツワのミー坊つていふんです。これからとても面白くて利益になる石鹼ニュースを申上げることになつて居ります。どうぞ宜しく

芳香床しく泡沫立ち細かく
中途に溶崩れぬ高級實用品

ミツワ石鹼

本舗　東京・兩國　丸見屋商店

不斷の品質向上の爲ミツワ化學研究所にて、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平勵氏
農學士　河村正義氏
工學博士　三宅太郎氏
工學士　野中正夫氏

乘客の無事を見屆け 家に歸れば子は慘死

安藤大安驛長を見舞ふ

(大安にて城田特派員) 今回の震災中鐵道方面で一番被害の甚大であつたのは新竹州及び臺中州下の山手線であるが、就中后里、大安がその最大なるものといはれてゐるが、二十三日午前十時后里より線路を辿り大安に向つたが、途中第八隧道(延長五一四米九六)に至ると廿三日午前中は向ふ側入口を僅かに見透しがついたといはれてゐたが、その後の餘震で各所崩潰、全く見透すことが出來ない、入口は三寸乃至五寸の龜裂數ヶ所あり、隧道の破片がうづ高く落下してゐる而も中間の崩潰であらう、耳をすますと時折ザラ〳〵と崩れ落ちる音響が聞える、隧道内のケーブルが切斷され通信連絡不能に陷つてゐるので電信線を山越に移轉工事の最中だ、隧道を越すと線路の被害は數ばかりで、丸で飴細工の如くへし曲つてゐる箇所、[illegible]なる箇所とてはない大安驛には二十一日午前五時二十分臺中驛發基隆行旅客列車(六二〇號)が大安着六時二分といふから地震と同時に發車間際に停車したる處走らざる汽車として立往生した、驛舍の避難所になつてゐる、大安驛舍は倒壞となつて傾いてをり、[illegible]はスレ〳〵に傾いてゐる、驛の宿舍は見る影もなくペシャンコに潰され取[illegible]の最中である、震災で愛兒[illegible]さんを失つた大安驛長安藤[illegible]さんを訪れると驛長は當時を語る

丁度列車發車の六時二分に强震を感じ、同時に驛舍及び附近家屋が物凄い音響と共に倒壞したので發車を見合せ乘客(日下知事夫人外九名)を降車せしめました、知事夫人外四名は后里に引返し、殘り五名は七塊厝に行かれました、先づ乘客の無事を見屆け列車の處置を終り、歸宅して見ると要は梁の

立往生の列車は驛員の避難所

下敷になり、上半身のみを抜け出さうともがいてゐるのでやつとのこと引出しましたが、要は地震と知るや未だ寢室にあつた長女恕美子を救ふべく本能的に助けに行く途中やられたもので、不幸長女は梁の下敷になつて歸らぬ客となりました、併し乘客及び他の驛員に不幸がなかつたので安心しました、その時知事夫人よりバナナを贈られましたが、集つた避難民に分けてやると食に飢ゑた人達は奪ふやうに貪り食ひました

山線の修理には 五ケ月を要する

被害は修理だけに六百萬圓

鐵道部では縱貫線山線の被害箇所復舊につき全力を擧げて調査を進めてゐるが、二十一日以來何十回となく餘震あり、二十三日拂曉の如きも豐原、后里間の隧道南口の崩潰あり踏査中の小山技師も手が著けられぬ狀況にある、同山線は隧道の崩潰、鐵橋の破壞、線路の路盤等被害多く、大安驛附近八號隧道内の崩潰等は今尚ほ續いてゐる有樣で如何に最善を盡しても修理に五ケ月は要する見込みであるといふ、而右被害は單なる修理のみで約六百萬圓を要するといふ

羅災地の空中視察(2)

誠意をこめた 慰問狀を投下

電話より早かつた飛行機

それから四分、後龍の空だ、巨[illegible]は落ち、驛は崩れた慘憺たる光景が私の印象に强く殘る。後龍が見えなくなつたとき眼下には[illegible]が[illegible]の如く破壞されてゐるのを見た[illegible]の[illegible]のやうだ、二時十三分通霄の海岸線を縫つて二時十三分[illegible]海岸の彼方に投錨する[illegible]の[illegible]……臺灣[illegible]を小さくしたやうな[illegible]……[illegible]鼓嶺島見た、[illegible]を[illegible]んで[illegible]公から急行したのだ

◇

それから六分後には大甲の上へ……彼方此方に崩潰家屋が點綴してゐる、瓦の二階家屋が無慘に見舞れたやうに屋根を打拔かれてゐる、學校の建物らしい中庭のテニスコートの上には[illegible]が置いてある、機は旋回した、大甲街を上空へ[illegible]る、神岡、内埔などの被害家屋が見える、二時二十六分豐原の上空へ……屋根の落ちた家屋が荒れ果てた肌を曝してゐるではないか、豐原から機は更にコースを曲げて一路臺中へ飛ぶ、六分の後

臺中市は猛烈な勢で私に突進して來る、新装成つた扇形の野球場の上から臺中驛前廣場の上空を機は飛んでゐる

◇

私は機で機上で[illegible]を走らせて綴つた拙い文字だが私のあらん限りの誠意と[illegible]を籠めた羅災者各位へ寄する慰問狀を通信筒に入れて投下した、一つは日下臺中州知事宛、他の一つは[illegible]宛の二通だ、機は臺中州廳を左に見て旋回、二時三十八分大肚溪の上空へ……丁度そのとき大肚溪にかけられてゐる鐵橋の上を旅客列車が臺中へ向つて通つてゐる、此の鐵橋一つでも破壞されたらどうだ南と北との大動脈には最早血脈が流通せないことになるのではないか、私は空から叫びたい衝動に驅られた「飛行機……飛行機……飛行機だ」とそして足を踏みならしたかつた

「飛行場!飛行場・飛行場だ」と臺中市よ、飛行場を近郊に持つて呉れ!

私は何よりも切實に痛切にそれを感じた、南と北とを結ぶ[illegible]に生々として血を通はせることは[illegible]飛行場を持つことではないか、これは私の[illegible]の[illegible]だ

◇

[illegible]を過ぎて[illegible]らしい[illegible]

二時四十分彰化の上空だ、探けた機關庫がガッチリ腰を下してゐる彰化驛だ、小學校であらうか見當が校庭で軟式野球らしいスポーツをやつてゐる、[illegible]の時間かな、それから六分の後……午後二時四十六分機は鹿港の上空へ……グツと機首が下つた、著陸姿勢……大地が後方へ吹つ飛んだと思つたらすでに鼠色の鹿港飛行場に私の足は著いてゐた、時に二時四十七分

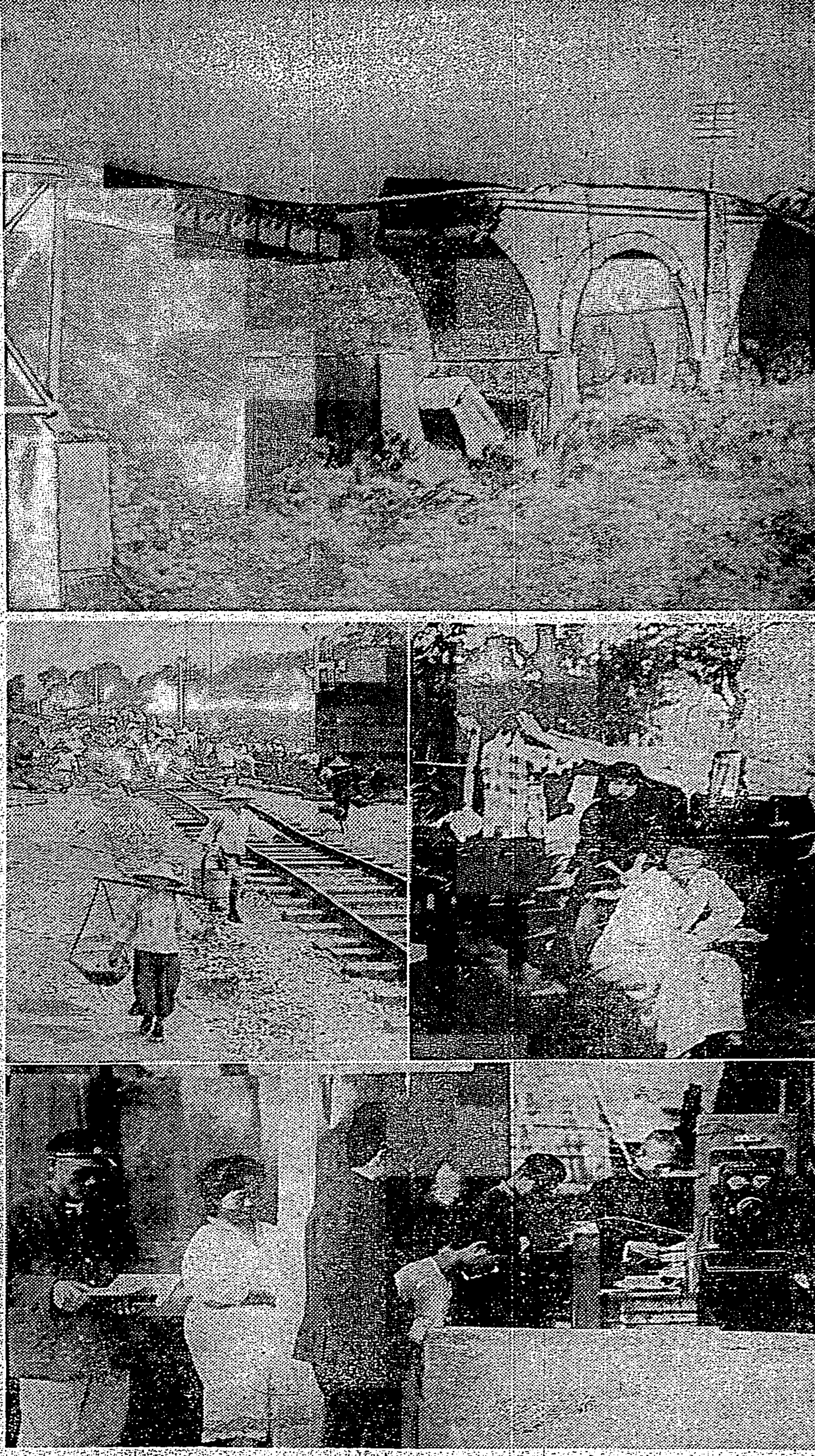
◇

本社彰化通信員[illegible]君が待つてゐて呉れた、吉田鹿港街長、[illegible]彰化郡[illegible]長、彰化郡[illegible]分室の[illegible]の出迎へがあつたが、私はこれ等の人々と[illegible]拶の暇もなく直ぐ自動車を[illegible]して鹿港郵便局へ驅けつけて[illegible]の手に[illegible]る[illegible]の[illegible]

…局長の吉村さんから[illegible]の[illegible]だ、[illegible]の飴玉一つを口に放り込んで考へた、[illegible]ついてゐる位なら直ぐ義勇號で引返した方が電話より早いに相違ないと思つた、私は又元の路を飛行場へ取つて返し[illegible]のお茶も半分飲むか飲まずに午後三時三十分再び義勇[illegible]號機上の人となつた、斯くて私は臺北へ引返したのであるが、私の豫想は的中して私が臺北練兵場へ著陸したのが午後四時三十五分、本社の編輯局へ飛込んだのが實に四時五十分、鹿港から本社へ送つて來た通話は五時三十分を過ぎてゐた

◇

[illegible]よりも飛行機の早[illegible]かつたのだ、これは[illegible]の事實だ、これが非常時の姿だ、[illegible]の[illegible] (笹島特派員)



寫眞說明
(上)橋脚の折れた魚藤坪鐵橋
(中右)銅鑼にて避難民の朝化粧
(中左)三叉の保線工事
(下)銅鑼の假郵便局

清水街は早くも 復興氣分が漂ふ

バラック二棟も近く完成

(清水にて島特派員) 時全滅を傳へられた清水街は死者三百餘名、負傷者六百餘名を出したが、同街は比較的交通便利であり且つ臺中市にも近く二十三日の同街は既に復興氣分がただようてゐる、救護所たる郡役場の天幕には重傷者を收容し其他の大部分は半壞家屋の破壞作業に自家の跡始末に、死者の埋葬に、附近空地にバラック建築に夫々活動を續けてゐる、又郡役所前の罹災民收容バラック二棟(一棟二百五十坪約一千人收容)は州土木課の手にて著著工事は進められ近日中には完成の豫定である、又食糧品の缺乏を告げてゐるので毎日臺中市よりトラックにて一日約七八千斤の米を運び[illegible]手にて炊き出しに從事してゐる

岩田有富兩特派員歸社

新竹州下震災地の實地踏査を命ぜられて特派された本社編輯局岩田[illegible]、同寫眞班員有富[illegible]兩君は任務を果して二十三日午後十時無事歸社した

憲兵の配置

二十三日現在の憲兵の配置は
△新竹州下 苗栗、公館、銅鑼、大湖、竹南、南庄(苗栗で平林臺北分隊長指揮)
△臺中州下 豐原、屯子脚、神岡、清水、臺中(臺中で西村臺南分隊長指揮)
で引續き各地の治安維持及救護に任じてゐる

お友達を救へと 學校兒童も起つ

臺北市内小公學校の 三萬の兒童が一錢以上醵出

新竹、臺中地方大震災の報一度傳はるや島内は勿論內地、外地まで同胞愛の赤誠が油然として起り慰問金、慰問品は續々集まり督府内救助事務所の統制のもとに救援なる發送を心懸けてゐるが、更にいたいけなる羅災兒學童に對し臺北市小、公學校兒童の間にお友達を救へとの聲が起りつつあり、小公學校長は二十一日午後樺山小學校に於て臨時學校長會議を開き市

大震災映畫

非常な盛會

今夜は第二報公開

本社活寫班[illegible]が決死の撮影を敢行しつつ撮影した新竹、臺中兩州下の大震災實寫フイルムは其の第一報をいち早く二十三日午後七時から新公園、八時から老松公學校[illegible]九時から龍山寺[illegible]で[illegible]したが、[illegible]に[illegible]で[illegible]呉れた[illegible]のあたり[illegible]される[illegible]

老松公學校、龍山寺[illegible]で映寫したが何れも盛會を極めた、同二十四日夜は第二報として大震災の中心地たる清水、神岡、屯子脚方面における實寫を公開する筈

羅災者に對し ラヂオ聽取料免除

震災狀況を全國中繼の爲 廿四日平塚長官が放送

臺灣放送協會では二十三日午後三時より理事會を開き堀田、熊田、深川、河村、郭の各理事出席、緊急事項を加へた次の各項を協議決定し四時散會した
一、罹災者に對し本月より向ふ六ケ月間聽取料を免除
一、臺灣放送協會より新竹、臺中兩州下へ罹災者救助金一千圓寄附
一、臺中放送局の開局は五月十一日とすること
一、臺灣の震災狀況を全國へ中繼するため來る二十四日平塚長官が放送すること
一、前臺中郵便局長入佐源次郎氏を臺灣放送協會臺中支部長に任命のこと

義和洋行が義金

市内大稻埕の義和洋行では今回の地震に對し同情し同洋行のバルトン氏は二十三日本社を來訪金百圓の寄附を申出た

臺銀、電力、商船 一萬圓づつ寄附

兩州下の被害に對し臺灣銀行及び臺灣電力會社、大阪商船は義捐方につき協議中であつたが二十三日要方とも各金一萬圓宛醵出する事となり本社に申出づるところあつた

臺北市から慰問使

臺北市及市協議會員を代表し臺北市助役、市協議會員安田勝次郎、陳振能二氏は罹災地慰問の爲め二十三日午後七時臺北驛發下りにて[illegible]

基隆市から慰問使

【基隆電話】基隆市では二十三日正午より市役所會議室にて市尹はじめ助役、[illegible]、[illegible]兩課長及び[illegible]、社會事業委員集合打合せの結果、臺中、新竹兩州下罹災地へ慰問使を派遣する事となり臺中には山下助役、吉原多三郎、潘[illegible]兩氏が二十五日臺北の列車で新竹州竹南、苗栗、臺中州大湖、豐原へ向ひ二十五日臺北の[illegible]發定

[illegible]の三氏、新竹には多[illegible]長、[illegible]の兩氏が選ばれ右五氏は夫々同日午後二時[illegible]列車で出發したが更に救護隊として[illegible]、劉[illegible]の三醫師が看護婦二名を伴ひ同夜九時四十五分發夜行列車で現場に向け派遣された、なほ市では慰問品として[illegible]二〇箱、[illegible]十、[illegible]一〇箱、[illegible]一箱、計約六百圓を夫々新竹、臺中の兩州に分配發送をなした

沖繩傳ひに 朝日機が飛來

震災寫眞を積込み けふ歸還飛行

新竹、臺中兩州下の大震災の報を接受した大阪朝日新聞社では一刻も早くその正確な實況を内地各地に傳へる爲め未だ曾てなき社機の臺灣派遣を即時決定し先程北平、上海等を訪問して我國民間航空史上赫々たる功績を擧げた最高速度キャの同社高速通信機川崎C五型機を起用、操縱者並に機關士は同機の支那訪問飛行の時と同一の名コンビ、飯沼一等飛行士塚越機關士に當らせ、男爵二十二日大阪を出發した

同機は 一路臺灣を目掛けその高速性能を發揮しつつ南下二十二日午後大刀洗より沖繩列島傳ひに臺灣へ向つたが、何分天氣不良と航空氣象的に閉殺されてゐない内臺間海洋飛行とて途に同日夕刻那覇に著陸一泊の餘儀なきに至り、二十三日午後一時十分晴天候を冒して那覇發、六百餘キロを僅々二時間にて翔破、午後四時十二分臺北練兵場に著陸した同機は一夜を臺北に明かし、二十四日早朝震災寫眞其他を積込み歸還飛行に就く筈であるが、兎もあれ朝日機の[illegible]

快擧は 航空氣象上[illegible]の至とせられてゐる内臺間の無理矢理突破を試み成功をした訳でその成敗如何に拘らず眞に民間航空史上に又記錄さるべき一記錄を樹立するものと見られてゐる

震害周知に 繪はがき發行

本日本社から

兩州下の震災被害實況をいち早く報道した本社は更に兩州以外の他州や内地等で殘念してゐる震災の程度、並に被害は新竹、臺中兩州下のみに限る實情が廣く認識さるる方法として「震災繪はがき」を發行する事とした、右繪はがきは一組八枚實費金十錢で臺北本社及基隆支局では二十四日正午より賣出し臺中、臺南兩支局では二十五日午前九時より發賣する事とした

△臺北地方 東の和風後一時曇雨
△北部地方 北の疾風後雨
(臺北觀測所發表)

兩州强震羅災者 救援義金領收報告

(三)

金壹千圓也 國際運輸株式會社殿
金五百圓也 國際運輸株式會社臺灣支店從業員一同殿
金參百五拾錢也 臺灣[illegible]一同殿
金壹百圓也 [illegible]
[illegible]

金參百圓也 [illegible]
洪籐興殿、金壹百圓也 三[illegible]殿
金壹百圓也 [illegible]殿
金五拾圓也 [illegible]
金壹百圓也 株式會社[illegible]殿
金拾圓也 木村[illegible]殿
金拾五圓也 大原[illegible]殿
金壹百圓也 臺北[illegible]殿
金五拾圓也 林[illegible]殿
金參拾圓也 [illegible]
金拾五圓也 [illegible]
金貳拾圓也 [illegible]
金五拾圓也 [illegible]
金拾圓也 [illegible]
金五圓也 [illegible]
[illegible]

金壹萬圓也 臺灣銀行
金壹萬圓也 臺灣電力
[illegible]

昨二十二日午後二時三十分自宅ニ於テ死去致候間生前ノ知諸賢ニ謹告仕候
昭和十年四月二十四日
臺北市[illegible]町二丁目
夫 脇坂安太郎
親族 脇坂貞美
[illegible] 船田浅五郎
代 岡田正芳
友 桑山友吉
人 井出寅三
代 奥山興左衛門

財源[illegible]
[illegible]
[illegible]
男 元 子[illegible]盛長賴國卒
[illegible]
佐藤勝也

長男正典儀療養中[illegible]月廿[illegible]日午後[illegible]時死去致候間此段謹告仕候
父 中村四郎助
[illegible] 中島清
[illegible] 古川佐吉
[illegible] 古市健
友 池上太郎
人 長谷川[illegible]
前田茂盛
上川路利助
明[illegible]孝林

大震災御見舞申上候

千代田生命保險相互會社

當會社ノ御契約者ニテ震災ノタメ御不幸ノ方ノ保險金ハ即時御支拂可致申候間直接左記ヘ御申出被下度候

臺北市明石町二ノ六
千代田生命保險相互會社
臺灣支部

臺灣日日新報社發行 コロタイプ版

臺灣大震災繪葉書

八枚壹組特價 金十錢
送料 金二錢

右二十四日正午より發賣

發賣所 臺灣日日新報社 商事課

餘震頻頻損害尚大
大甲溪橋梁又龜裂
豐后間第九隧道南口崩潰

二十三日午前二時半。因餘震結果。豐原。后里間第九隧道南口崩潰。唯運轉機汽車而已。又同時。大甲溪橋梁橋脚及橋臺。更新龜裂。因餘震頻々。損害尚再擴大云。

大甲帽輸出 暫時不能

大甲郡帽蓆水帽子檢查所。唯壁一部龜裂。幸免崩潰。然而同帽蓆同業組合。則全壞。又組合長蔡謀源氏又蔡鵬氏壓死。店員三名亦被壓死。又大甲郡下一帶因震害。製帽業全滅。至是世界馳名之大甲帽。輸出暫時不能。地方經濟影響莫大。

埤圳決潰 復舊要廿萬圓

臺中州大甲郡后里埤圳。既如前報。因土流隧道陷落。埤圳決潰等。灌溉不能。若此後一週間。不得復舊。則受同圳灌溉之水田約三千甲步。陷于全滅。又同圳復舊。約要二十萬圓。其詳細。正由州水利課調查云。

廿三早 餘震二回

二十三日午前一時十分與二十分。臺中市附近。續有地震二回。市民夢中驚醒。躍戶外。市內無被害。然大屯郡內屯庄方面。有若干家屋倒壞。並負傷者。又查二十二日初震以來餘震。即二十一日六十五回。二十二日三十餘回云。

新竹州死亡 千三百名

新竹州下被害狀況。至二十二日午後十一時。查明死亡千二百八十八名。重傷千四百八名。輕傷千五百八十七名。失踪五名。又住宅全壞八千七百八十四戶。半壞七千七百九十二戶。大破二千六百八十戶。小破二千九百五十九戶。非住宅。壞五十四。半壞八十八。大破百八十四。小破百八十四云。

滿洲國皇帝陛下 神戶乘艦就歸途

神戶二十三日電。滿洲國皇帝陛下。二十三日午前十時。自神戶港。乘御艦比叡。御來訪以來。第十八日。啓蹕歸國。御道方面。家々揭日滿國旗。市內各學校生徒。在鄉軍人其他市民堵列。第四號岸壁。則有湯淺兵庫縣知事以下有資格者。各正威儀相與待車駕之至。皇帝陛下。海軍大元帥服佩勳花大綬章副章。以沈宮內府大臣陪乘自動車出武庫離宮。順路蒞臨第四岸壁。午前九時五分。蒞出迎。答禮奉迎諸員。移乘御艇。此時俄禮艦白雲。發射二十一發皇禮砲。其禮。莊重森嚴。各艦滿艦裝飾。艦上。賜謁湯淺知事。勝田市長以下。同十時兆民奉送。在港船舶。一齊鳴汽笛。御艦靜離岸壁。警衛艦白雲。薄雲。叢雲三隻隨之。一路西行。尋於瀨戶內海。不見艦影云。

防止木材起價

總督府營林所。爲防止木材市價暴昂。去二十二日對島內各取引店。發出通牒。一面關于此等災害復興所要應急材料供給。與兩州協議後。對在州斡旋者。欲供給低廉木材。防止釣上。力圖供給圓滑云。

日下知事 電謝本社長

河村本社長慰問聲明書。藉二十二日義勇專賣號。遞送于臺中州下罹災民。對此日下臺中州知事。于二十二日。寄到謝電如左。深謝對震災深甚同情。目下判明被害。死者千八百三十一名。負傷者六千六百十二名。住家全壞大破一萬一千九百七十九戶。目下力爲救護。就此救濟。復舊。以後求爲絕大支援。

臺中州死亡 千九百名

臺中州下被害至二十二日午後九時查明者。即死亡一、八六四。負傷七、四〇一。失踪二〇。計九、二八五。住宅全壞六、一三七。半壞七、六六五。大破一、五六二云。

癩病豫防藥 搬送災地

臺北樂生院。組織救護班。在竹南努力救護。然災後。發生麻拉利亞。爰於二十二早。豫防碇千五百內服藥三封度。急搬送于罹災地云。

頭圍進香團 途遇震災

宜蘭線頭圍驛長主催。北港進香團。男女計百二十名。去二十一日午前六時五十分列車。由驛長及驛員二名引率出發。列車抵新竹驛。乃中部地方震災鐵道被害不通之報。不得已夜間終列車乘回。二十二日接交通局通知。海岸線經已開通。一團決定二十三日午前六時五十四分列車再出發。豫定二十七日午後三時三十分列車歸頭圍云。

日華關係 確已好轉
有吉公使歸京談

東京二十三日電。二十二日有吉駐華公使。二十二日到神戶。於京都休憩後二十三日午前八時。到東京驛。寄日前上京開總領事會議之結果。本擬即日會廣田外相。報告日華關係好轉之中國現狀。其中今後對華策。會午前中閣議。午後開觀櫻御會。改訂二十四日午前與外相會見。有吉公使。有談如左。

日華關係。最近確已好轉。觀之日清汽船客、貨增加。及各種邦品輸入漸趨傾向。好轉亦明。此不過一般狀況。總領事會議協議。今後自當極力實現日華親善、借款問題。南京政府。有告貸歐米或列國共同有告貸日本。即分之爲二、日本不宜拒絕。當十分同情好意。但自借款。而思及共同管理論絕對反對。此論必力抑之。大使館昇格。認中國爲一流國。所當贊成。至少南京宜設公使館出張所。以處理之。停戰協定善後。尚未解決。新內政部長黃郛氏北上之選、李爲健康問題云々。

觀櫻御會 召萬二千人

東京二十三日電。宮中御恒例觀櫻御會。二十三晴天。開於新宿御苑。沐召觀之光榮者。岡田首相以下一萬二千名。天皇陛下。午後二時四十分。蒞出宮城。行幸御苑。三時四十五分。蒞還云。

竹州紅茶 同業組合
主開茶座談會

新竹州紅茶同業組合。鑑及春茶登市。欲防止粗製濫造及再製檢查。日前開座談會于龍潭庄龍元宮廟內。出席者大溪桃園中壢三郡之同業組合員百餘名。來賓有宮野桃園郡守。龜山庄長。平鎮庄長。州藥科百成內技手。稻田農倉庫長。臺灣共同販賣所鈴木理事。大溪街助役平山鶴島兩技手。龍潭分室主任小堀氏。鍾庄長黃助役。黃技手等列席。由鍾庄長述開會辭後。磋商左記事項。

一、紅茶製造指針(防止粗製濫造)

一、紅茶再製之件。

一、紅茶檢查之件。

後有藥科技手。述內地印度各方面紅茶製法。席中有鍾庄長朱傳朋氏。代爲陳述希望。正午閉會。

虎尾共榮分會 庭球大會

虎尾郡共榮支會。主催郡下共榮分會對抗庭球大會。決定五月五日午前八時起。在郡役所邊球庭開催。參加團體。虎尾分會園。西螺。二崙。土庫。崙背。海口各分會團等。六街庄各團體選手正五組。補欠一組。各選手須現住分會區域內。但學生兒童除外。出場經費各團負擔。但午餐本支會準備。至四月三十日要報告郡支會。虎尾分會監督。即虎尾公學校長藤野氏。選手組合一任監督。每日在郡役所邊球庭練習。練習時間每日午後四時起至六時云。

大湖原蠶紙震害
糖及鑛業關係輕微
據督府殖產局調查

此次之地震。殖產局關係之被害狀況如左。

▲鑛業關係。出礦坑及錦水油井其他無被害。惟出礦坑煉瓦造火鼎破壞。錦水至新竹。瓦斯管一部破壞。中止瓦斯輸送。而錦水瓦斯之火災。爲人夫離散。消火作業。延期三日。以後尚要十餘日。竹南石炭礦。因電話不通。被害程度不明。鑛務課高橋技師。二十二日午後急行錦水方面。

▲糖業關係。大南庄蔗苗養成所無被害。由大甲溪引入長水路。目下被害調查中。後里庄養成所。廳舍官舍壁傾落。傭人ノ子即死一人。重傷一人。

▲蠶業關係。大湖農林省原蠶種飼育所。詳細不明。似無被害。但本年蠶種製造。豫定原種三千六百萬蛾。普通蠶種二百七十萬蛾(以大湖郡爲主要地)。而迄今檢查未完者。原種六萬蛾。普通蠶種百十萬蛾。然大湖。苗栗。交通杜絕。不出檢查。由蠶製造種蠶亦不能輸送內地。地震之來襲。若在一週間後。則事已完結。蓋甚適當最緊要期。當業者應大受打擊也。

錦水瓦斯 消火遲頓
爲堰堤疵裂

日石錦水第二十二號井。瓦斯火災消火法。途中變更。于油井附近。造設堰堤引水。以此水冷卻燒紅機械設備等。以縮小火焰範圍。一面以蒸氣加川四鹽化炭素。吹向火口消之。初擬至二十七日。東京開定時總會前日。即二十六日消火。傾注全力。而過此次之大震災。該地堤壁崩裂。旋行修復。又在油井從事之苦力家族。似有遭難者。此等一時休業。故消火作業。比豫定稍緩。亦未可知。該油井瓦斯火災損害。目前東京本社松澤鑛業課長來臺。親自調查結果。決定三十萬圓。該深度抵入。至千七百五十米之鐵管。無何等故障。乃瓦斯沿鐵管通行。另由噴出口。噴出于地方。結局損害者。爲發動機。卿筒。櫓等。爲火災不堪使用者。然此消火作業。要多少經費。第因修復後一部機械。得以利用。彼此相抵。爲差損害。按三十萬圓。然該井深掘再開。須更待對美國注文購機配到。當在以後數個月。其間由天然瓦斯。採取揮發油。對火災損害。務加補救。又自錦水供給新竹市之瓦斯。因二十二日之震災。鐵管破壞。不能供給。極力修復。擬于二十二日得以供給云。

獅潭庄大河底間部落
龜裂噴含石油泥水
死者四十名倒壞住家不少

新竹州竹南郡三灣庄大河底。有一農夫到竹南。所傳情報如左。大河底與大湖郡獅潭庄間山頂部落。到處皆見大龜裂。且有噴出含石油之黑泥水。而大河底部落。因山崩關係。與外部不能交通。被害甚大。而竹南郡去二十二日午後一時接到情報。倒壞家屋百五十戶。死者四十名。其他皆不明。關係者頗爲憂慮云。

鐵道部保線區 復舊山線

海岸線開通後。鐵道部對山線。傾注全力復舊。由小山技師總指揮。保線區員大活動。至二十三日正午。接其報告。竹南。苗栗間。業已開通。運轉列車。而苗栗。十六份間。按至二十二日午後四時開通。又十六份。大安。后里間。有多數隧道及鐵橋。且崩潰及曲彎者多處。區間頗遠。難于徒步連絡。故開通期不明。而后里。彰化間。亦繼續運轉中云。

赤十字本部 派救護班

東京二十三日電。赤十字本部。爲救此回臺灣中部地方震災。急派醫師三名書記一名。看護婦長二名看護婦十五名。組織救護班。並使帶醫療救護材料。二十四日。乘神戶發瑞穗丸。急派現地。一行訂二十七日到基隆。直就診療救護任務云。

鄭國務總理 發電慰問

新京二十三日電。滿洲國國務總理鄭孝胥氏。代表滿洲國政府。關臺灣大震災。向岡田首相。發鄭重慰問電報云。

法國大統領 亦電慰問

巴里二十二日電。法國大統領。因臺灣震災。[illegible]

苗栗救護員 十分疲勞

苗栗郡方面救護員。自二十一日以來。不眠不休活動。十分疲勞。爲是在被害較輕之大溪。桃園。中壢三郡及州廳員中。選拔身體强健者四十名。二十二日急往應援。

瑞芳庄大竿林 奪還犯人 近將送局

既報基隆郡瑞芳庄大竿林輕鐵隧道。有企圖奪還押送犯人事件。同時由押送巡查協力犯人要車。及奪還犯人事件。今回被奪去。更捕拔三名。合計十二名。在係官之手。嚴重查究後。大體已知系統。其餘數名。尚搜查中。日前山野刑事主任。及防犯刑事等。到現場檢證完了。不久將先捕拔者十二名。送交檢察局。原因爲西皮派。前月十二夜。在基隆本島人遊廓遊興中。有福祿派。亦在遊興。且侮西皮派。西皮派欲報仇。乃糾集忍輿中。被當局逮捕一部。故恐事發覺。乃欲奪還。又酒井警察課長。對今回事件。勇敢奮鬪之黑岩部長。瀧上。劉。高三巡查。贈金一封。而表彰之云。

苑裡街路 禁止通行

苗栗郡苑裡庄。二十一朝六時起。未曾有大震。街之樓屋皆倒壞。同日查明即死十一名。負傷甚多。禁止街路通行。人出野外避難。行蹤不明者不知凡幾云。

時評

◎新竹臺中兩州管內震災。海內外捐助物資。源源而至。物與民胞。莫謂今人不及古人矣。

◎災報一傳。督府拓者。其他當路。協力救濟。唯恐弗及。既表仁。所感激者。豈僅身受之衆已耶。

◎全島各地醫師。平時恒稱仁術仁心。際此燃眉之急。不論自動促動。亟往施療災民。乃可以稱其職者。

◎目下災地所需者。爲糧食品。醫藥品。及宿泊所救護所之切。官邊諸已設法。民間團體。接應如何。

◎災地及附近地方。雖保無乘機射利之徒。凡關災民所需物品。敢有居奇者。不可不嚴懲之。

簡易保險金 即時支出

府遞信部保險掛。接到震[illegible]建築材料。及提出證明書類

中川總督 巡視災地

中川總督。二十四日午前八時半列車。發臺北驛。視察新竹。臺中兩災害地。慰問罹災民。日程二十五日視察臺中州下。晚宿同地。二十六日新竹州下。二十七日歸北。隨行者爲枘山秘書官。渡邊屬云。

必要之際好用督府
豫備金剩餘金充當
閣議協議決定

二十三日定例閣議。兒玉拓相報告如左。臺灣震災。經已奏上。承賜優渥金言。救濟順調而進。然其救護材料。復興施設。必要內地援助。因求各省協力。又議豫備金支出。結果以臺灣總督府豫備金。剩餘金。尚有餘裕。決定必要之際。以此充當。本豫算將來研究。

櫻井政務次官 廿七日到臺

二十三日東京來電云。兒玉拓相。爲慰問臺灣震災地。遣拓務政務次官櫻井兵五郎氏代理。變更豫定。二十四日午後三時。發東京。二十五日在門司。乘出帆瑞穗丸。望臺灣而發。二十三日東京來電云。

米赤十字社長 電慰臺灣震災 有用援助

米國赤十字社長貝禮遜氏。二十二日。電日本赤十字社長德川公。對此回臺灣震災。深表同情。並言米國赤十字。如有所用。即當援助。二十三日。德川社長以下。赤十字首腦部會合。先發謝電。而後協議。結果援照先例。似不求之援助。二十三日東京來電云。

中華總會館 派王耀廷氏 視察僑民

中華總會館。一問臺中。大震慘禍。既開緊急會議。決定募捐。即檄告全島各會館。一律施行。一面又派常務委員王耀廷氏。南下災地。視察僑民有無損害。或損害程度。以資善後辨法云。

風月小報社 募集支局 希望者速接洽

前報臺北市蓬萊町二二〇番地風月小報社。計畫中之風月小報。經關係者協議結果。豫定來二十九日天長節佳辰發刊第一號。以後每三日間發刊。一面向宜蘭。羅東。蘇澳。花蓮港。基隆。桃園。新竹。臺中。員林。彰化。嘉南。高雄。屏東。其他各地。募集支局。志願者。希速寄函與該社接洽云。

臺北州鶯歌 設豚檢診所 防遏豚疫

臺北州下養豚事業。近來日隆。然其所產尚難自給。每年由他州以及島外移入者。約達六萬餘頭。而郡街庄。協力指導獎勵。豚者改良。保健衛生。設豚檢診所。無料診察。豫防豚疫流行傳染[illegible]

板橋

震災恤金

海山自動車會社々長林清宮氏及從業員等。義及臺中新竹兩州下大地震。被害甚巨。林氏即出二十圓。會社二十圓。同從業員二十一圓九十錢。合計六十一圓九十錢。由同社[illegible]

東石

爭入醫專

東石郡朴子街朴子之人士。有子弟之入上京學校者。多努力赴入醫專。[illegible]

斗六

開講習會

斗六郡役所。自二十二日起一週間。於街會議室。每日午後七時至十時。召集庄務課員。就改正自治制度法規。開講習會。講師爲蘆原郡守。並板垣街庄主任兩氏云。

義捐演劇

斗六實業協會。訂來二十九日天長節當日。爲中部大震災義捐金。開素人演劇會。是日午後七時。在斗六世界座開演云。

庭球大會

斗六郡體育協會。訂來二十九日天長節佳辰。開戰式庭球爭霸戰大會。出場資格。乃斗六郡在住者。參加團體。可向斗六公學校長藍明云。

埔里

豫防腦炎

能高郡內流行腦炎發生以來。郡衛生課及街當局。傾注全力防遏。以期撲滅。去十七日起施行豫防注射。

組合總會

埔里信用購買販賣利用組合本年度結算。受監事監查已畢。定來二十八日。欲開總會。本年配當六分云。

强震襲來

埔里二十一日午前六時頃。强震襲來。其震動約五十秒。街民皆驚逃戶外。呼喚之聲四起。一時引起二十年前埔里震災之再觀念。街民莫不戰々兢々云。

託郡當局代爲配付。其他有二十圓以下二圓以上捐金者。難枚舉。

竹山

迎神展期

板橋[illegible]聖母。依例於三月二十三日。恭迎聖母遶境。此次傳染病流行性腦炎發生。被郡當局禁止。去二十二日。由莊主邱欽榮氏鳴鑼通知。擬延至來四月初旬。是日參拜頗衆。

强震頻到

竹山郡地方。去二十一日早六時。至七時之間。地震數次。既初甚强。住民概由夢中驚起。一般時計振子停止。人畜家屋等。幸皆無害云。

建設農倉

竹山郡下社寮信用購販利組合。自昨年改爲保證責任以來。組合長黃啓察氏。勸募組合員。現達五百餘名。又極力交涉架設諸於同組合。按總工費二千五百圓。竹山庄補助三分一。目下申請中。諒不久能得實現。又按五千圓。買收社寮公學校建物敷地等。更以總工費二萬五千圓。建設郡下唯一農倉。現正在申請中。按來六月間竣工。同時移轉事務所。開始一切業務也云。

人事

▲斗六基督教會陳牧師轉勤後。此次德導師黃武東氏來任。該會長老蔡新賀外諸氏發起。去二十二日午後四時半。開歡迎會。男女信徒達百名出席。

▲既報宜蘭街實業協會視察團一行五名。即黃燉圻。吳阿舉。黃振傳。羅添才。羅焰煌等。前月東渡視察內地各處商業。二十二晚歸宜蘭。

▲員山庄信用購買利用組合專務理事陳裕後氏之先父朝西氏。告別式。不日將在自宅舉行。

詩壇

訪林友笛君　周鴻濤

三朝兩次訪林逋。知已相逢禮不拘。揮麈談詩饒興味。管他俗子笑迂儒。

席上賦呈蔡國樑詞兄

情溢厚蔡中郎。十載馳名翰墨場。我似焦桐誰賞識。會邀一顧價非常。

呈黃幼惠君

挖雅揚風具熱誠。兩當詩思玉壺清。生花筆合推能手。到處騷壇有令名。

臺北州下聯吟會
催花鼓
左九右十二游東新選

[illegible]實驗途幡記里。美他妙手駐春光。臨軒人說天公謫。奸夢難催到海棠。

[illegible]候。鶯閙紅霞一陣香。

右九左水秀

也似雷音聳震岡。數聲羯奏滿園芳。過三能使開嬌萃。殷七還教闘異香。無限艷開憑鼓吹。十分春色賴鋪張。奔端我亦思花發。精汝當皇一聲揚。

左十右三林竹三

無愁天子本皇唐。一曲春光羯奏忙。雨點過時驚內侍。風聲動日發群芳。不同生草徒鳴臘。且與林鈴並應商。韻事教人傳上苑。御名高個碧翁堂。

右十駱子珊

淵々聲處便聞香。錦繡園中國艷妝。天授美談傳武后。開元軼事傳明皇。不催九陟朝儀備。豈助三軍戰旅揚。我願斯文同鼓吹。莫專獨應在群芳。

左十二右三洪玉明

淵々羯鼓促春光。讀來千秋說盛唐。百卉爭妍開上苑。群芳競艷燦朝陽。雲鬟舞處皇恩渥。電歇催時帝澤長。烟煖露香齊放日。回天博得李三郎。

左十二右避塵紱祥

鼕々一聲不尋常。萬卉須臾發異香。花向三郎開燦爛。聲傳十里聽休揚。青山白雨稱隆手。綠柳紅桃惹斷腸。驕煞牡丹恩獨厚。擅梅到老負春光。

右十三左十六蔡致輝

製曲當年憶大唐。聲中他日光漁陽。淵々似雨三撾奏。簡々如雷一擊長。能使上林花解醒。難將士氣鼓宣揚。馬嵬道恨空千古。寄負承恩萬斛香。

小說 櫻花夢(下卷)
第六十六回　論仙佛爲虛無

[illegible]嘉周曰。在昔船中皆以水造。登山涉水。極爲困難。非有冒險精神者。不能到也。世所謂仙山。不知在宇宙之大。竟在海外。如日本。出舟中。不知在海外。[illegible]

所謂神仙。又不恒遇。劉向長洪有神仙。當時所傳。所謂仙山者。皆在虛無縹渺之中。故後能見仙境。然後能見佛界。

所謂仙山者。[illegible]

(廣文)

協立煉乳

以新鮮牛乳。使之濃縮。而以最上糖製之之品

多數煉乳之中

最優良高級品

東京 明治製菓株式會社 發賣

霍亂·痢疾 最効

ヘルプ

血 律 不

腸胃加答兒之靈藥

宮內省御用　柏村博士創製

主治　下痢　腹痛